

平成30年度第1回いきいき健康プランにっしん21推進委員会 次第

日 時 平成30年7月10日 (火) 午後2時から
会 場 日進市保健センター2階会議室

1 あいさつ

2 議題

- (1) 委員長・副委員長の選出について

- (2) 平成29年度事業実施状況について【資料No. 1～2】

- (3) 平成30年度事業実施計画について【資料No. 3】

- (4) 第2次いきいき健康プランにっしん21 中間評価及び計画見直しについて【資料No. 4～7】

- (5) その他

平成30年度いきいき健康プランにっしん21推進委員会 委員名簿

	種別	所属	氏名
1	学識経験を有する者	愛知学院大学心身科学部健康科学科 教授	大澤 功
2	学識経験を有する者	保健師	大須賀 恵子
3	各種団体の代表者	東名古屋医師会 日進支部代表者	金山 和広
4	各種団体の代表者	愛豊歯科医師会 日進支部代表者	大矢 健司
5	各種団体の代表者	日進市薬剤師会 代表者	荒川 正規
6	各種団体の代表者	荒川工業株式会社 代表者	高木 伸治
7	各種団体の代表者	日進市ボランティア連絡協議会	大野 忠夫
8	各種団体の代表者	日進市食生活改善推進員会 代表者	鬼頭 良子
9	各種団体の代表者	日進市運動普及推進員 代表者	清水 洋紀
10	各種団体の代表者	日進市スポーツ推進委員 代表者	小塚 和良
11	各種団体の代表者	日進市老人クラブ連合会 代表者	神野 建三
12	各種団体の代表者	日進市立竹の山小学校 養護教諭	鵜飼 みどり
13	各種団体の代表者	愛知県瀬戸保健所 健康支援課長	土山 典子
14	各種団体の代表者	尾三消防本部日進消防署 副署長	中河 昌宏
15	各種団体の代表者	日進ウォークーズ 代表者	林 輝夫
16	市民代表		小山 美紀
17	市民代表		山本 信子

(事務局)

日進市 健康福祉部 健康課 (保健センター)

健康福祉部	部長	真野 幸治	
健康福祉部	参事	小塚 多佳子	
健康課	課長	伊東 あゆみ	
	課長補佐	牟田 貴子	
	課長補佐	西尾 直樹	
	課長補佐	小川 まゆみ	
	保健企画係	係長	川田 敏章
		管理栄養専門員	木村 文香
		主査	福岡 千勢

株式会社 ジャパンインターナショナル総合研究所
根本 匠子

平成 29 年度「いきいき健康プランにっしん 21」推進事業実施状況（計画年度 4 年目）（※）新規事業

取組課題		目標とポイント	H29 実施状況	
基本方針 1 生活習慣病の発症と重症化を防ごう！	重点 1 がん	【目標】 ・定期的に健（検）診を受け、生活習慣を改善し、健康を管理する ・症状の進展や合併症など、病気の重症化を予防する	1 がん検診プロジェクト (1) がん検診受診勧奨のための啓発物品の作成・配布 ア がん検診の検査方法の案内チラシを封入したポケットティッシュ配布 イ 集団がん検診の乳がん検診受診者及び健康・福祉フェスティバル来場者に浴室にて使用できるパンフレットの配布 ウ がん検診に関するヘルピー健康だよりの作成・配布 成人事業の他、乳幼児健診通知時にも同封 (2) 歩道橋における横断幕掲示（香久山地区・浅田地区） (3) がん征圧月間等にあわせ大腸がんについての情報を記載したトイレトペーパーを公共施設のトイレ個室内に設置、またポスターも適時掲示 (4) 公用車に受診勧奨マグネットを設置 (5) 広報にっしん「健やかにっしん通信」での記事掲載 (6) 市民が多く集う場所への啓発物品設置依頼 (7) 商工会での健診時ながん検診のPRを実施 瀬戸保健所共催	(8) がん検診の実施 ア 集団がん検診 年 19 回実施 イ 他健診（30 代さわやか健診・国保特定健診）と同時実施 計 15 日 ウ 個別がん検診 平成 29 年 6 月から 11 月まで 受託医療機関数 35 施設 エ 胃がん検診に内視鏡検査を追加（※） (9) 節日年齢者へ節日年齢半額受診券を発行 (10) がん検診申し込み方法の改善 ア 集団がん検診申し込みハガキの改善 イ あいち日進市電子申請・届出システムの利用 申込み専用フォームへアクセスしやすいよう QR コードを記載 (11) 健康・福祉フェスティバルでの周知啓発（乳がん自己検診体験） (12) 全国健康保険協会（協会けんぽ）愛知支部の個別通知時ながん検診案内を同封 (13) 第一生命と協力し、がん検診に関するチラシの配布（※）
	重点 2 循環器疾患 （血圧・脂質異常症）	【ポイント】 ・若い世代を含めたポピュレーションアプローチ ・早期発見・早期治療 ・健（検）診受診率の向上 ・重症化の予防 ・関係機関との連携	1 30 代さわやか健診実施 のべ 6 日間 2 30 代さわやか健診結果説明会の実施 3 特定保健指導の実施	4 特定健診等健診受診率向上にむけた取り組み 5 健診結果郵送時に特定保健指導対象者に対し個々に合わせた情報提供
	重点 3 糖尿病		1 30 代さわやか健診実施 のべ 6 日間 2 30 代さわやか健診結果説明会の実施 3 特定保健指導の実施 4 特定健診等健診受診率向上にむけた取り組み 5 健診結果郵送時に特定保健指導対象者に対し個々に合わせた情報の提供 6 健康・福祉フェスティバルでの周知啓発（ヘモグロビン A1c 測定（日進市薬剤師会））	7 保健指導利用促進事業（保険年金課と共同実施） (1) 利用勧奨訪問・電話 (2) 個別特定健診結果を受診医療機関より説明し保健指導を勧奨 (3) 豊田厚生病院での指導受入開始（※） (4) 初回面接終了者にスポーツセンター利用券の配布及び講習（※） 8 重症化予防対策事業（保険年金課と共同実施） (1) 受診勧奨訪問・電話 (2) 糖尿病重症化予防検討会（※）
	その他		1 健康講演会の開催「認知症と生活習慣病」 2 健康を科学する（檀山女学園大学共催）開催	3 健康・福祉フェスティバルでの周知啓発（脳年齢測定・物忘れ相談・お薬相談（日進市薬剤師会）、おもしろ健康チェック、血管年齢測定（協会けんぽ愛知支部））
基本方針 2 健康な生活習慣を実践しよう！	重点 1 栄養・食生活	【目標】 適切な量と質の食習慣を身につけ、実践する 【ポイント】 ・適切な量と質の食習慣の普及啓発 ・野菜摂取量の増加 ・食育の推進	1 野菜をとろうキャンペーン (1) 野菜摂取リーフレット配布 配布数 2,575 部 乳幼児健診（1 歳半・3 歳児健診）、30 代さわやか健診、健康・福祉フェスティバル等で配布 (2) 健康・福祉フェスティバルでの野菜摂取量診断・栄養相談（とにとクラブ） (3) 健康づくりチャレンジ事業（愛知県共催）ブース展示 (4) 広報にっしん「健やかにっしん通信」での記事掲載	2 食育推進協力店登録の周知 広報にっしん 6 月号記事掲載（産業振興課） 3 ヘルピー健康だより（若年層の野菜摂取）（名古屋学芸大学 大学連携事業）の配布 4 ヘルピー健康だより（栄養成分表示）の回覧 5 健康・福祉フェスティバルでの周知・啓発（野菜クイズ（食生活改善推進委員会）、豆つまみゲーム、栄養相談（瀬戸保健所管内栄養士会）、食育紙芝居・食育ゲーム（名古屋学芸大学））
	重点 2 身体活動・運動	【目標】 体を動かす習慣をつくる 【ポイント】 ・体を動かす習慣をつくる（プラス 10 の啓発） ・にっしん体操のより一層の啓発 ・ウォーキングの推進	1 体操スポット立ち上げ支援事業 2 か所（※） (1) にこにこ体操（特別養護老人ホーム日進ホーム内） (2) 日進団地ほっとカフェ 2（日進団地集会所） 2 体操スポット活動支援 18 か所（年度内 新規開始 2 か所、休止 1 か所を含む） 3 にっしん体操 DVD 鏡版・スローペース版の周知・配布 4 保育園出前講座・サロン等でのにっしん体操の実施 (1) 保育園出前講座 13 園にっしん体操キャラバン隊（愛知学院大学学生）協力 (2) 出前講座、講習会、各種イベントでの普及継続 のべ 378 回 のべ 11,953 名参加 5 運動普及推進員・体操指導者養成講座 計 6 回 6 ヘルピーストレッチの周知・啓発	7 市ホームページ・広報等で体操効果等の周知の継続 (1) 市ホームページでのにっしん体操の紹介及び動画掲載 (2) 「健やかにっしん通信」でのにっしん体操スポット記事掲載 8 ウォーキングマップ推進事業 (1) ヘルピーウォーキングマップ（全域・香久山・相野山）増刷 (2) 「健やかにっしん通信」での記事掲載 (3) 生涯学習課主催「にこにこウォーク」チラシでのウォーキングマップ周知 (4) 竹の山小学校区ウォーキングマップ配布開始（※） 9 健康・福祉フェスティバルでの周知啓発 (1) にっしん体操実演、運動同好会紹介（運動普及推進委員会） (2) ヘルピーウォーキングマップ、ウォーキング団体紹介（日進ウォーカーズ） 10 健康づくりチャレンジ事業（愛知県共催）ブース展示【再掲】
	3 休養・心の健康づくり	【目標】 ストレスと上手につきあう 【ポイント】 ・こころの健康の啓発活動 ・睡眠や休養についての知識普及啓発	1 こころの健康啓発 (1) 「こころがホッとする言葉」の周知 保健センター封筒への掲載 (2) 健康・福祉フェスティバルでのパンフレット（うつ啓発・相談機関案内）配布 (3) こころが元気になる歌詞を盛り込んだにっしん体操の普及 (4) 「質の良い睡眠」の啓発チラシを封入したポケットティッシュを配布	(5) こころの講演会の開催 (6) 厚生労働省『働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」』を市ホームページ外部リンク掲載 (7) 母子健康手帳発行時にメンタルヘルスケアの啓発（※）

取組課題		目標とポイント	H29 実施状況		
基本方針2	健康な生活習慣を実践しよう！	4 たばこ	<p>【目標】 吸わない、吸われない環境をつくる</p> <p>【ポイント】 ・たばこの健康影響知識の普及啓発 ・受動喫煙防止対策の推進</p>	<p>1 受動喫煙防止対策実施施設認定制度、支援団体の周知 保健衛生会議で制度の周知</p> <p>2 啓発（広報誌等での周知）</p> <p>(1) 禁煙体験談の募集・作成 ア 募集チラシ配布（マタニティ教室参加者及び1歳半児健診受診児保護者） イ 禁煙体験談集の配布（保健センター窓口及び健康・福祉フェスティバル）</p> <p>(2) ヘルピー健康だより（受動喫煙防止・COPD）の配布</p>	<p>(3) 「健やかにつしん通信」でのCOPD・たばこ記事掲載</p> <p>(4) ミニマクラス（母子健康手帳交付）・マタニティ教室での情報提供</p> <p>(5) 健康・福祉フェスティバルでの周知（スモーカーライザー、禁煙相談、瀬戸保健所）、啓発資料配布（相談機関一覧・禁煙体験談集・ヘルピー健康だより・ファイザー（株）からの資料）</p> <p>(6) 赤池駅前広場に受動喫煙防止啓発看板設置 環境課と共同</p> <p>3 母子健康手帳発行時の禁煙指導</p> <p>2 母子健康手帳発行時の禁酒指導</p>
		5 アルコール	<p>【目標】 適度な飲酒でアルコールと上手につきあう</p> <p>【ポイント】 ・多量飲酒予防・妊婦の飲酒予防 ・他分野（心・栄養）に関連付けたアプローチ</p>	<p>1 啓発活動</p> <p>(1) マタニティ教室での情報提供</p> <p>(2) ヘルピー健康だより（アルコールとの付き合い方）の配布</p> <p>(3) 健康・福祉フェスティバルでの周知（アルコールパッチテスト 瀬戸保健所）</p>	
		6 歯の健康	<p>【目標】 自分の歯で、おいしく食べて健口に過ごす</p> <p>【ポイント】 ・歯や口の健康知識の普及啓発 ・定期健診受診の動機づけ</p>	<p>1 歯科健診事業</p> <p>(1) 妊産婦歯科健診</p> <p>(2) 成人歯周病検診 節目成人歯周病検診対象者へ検診受診券送付</p> <p>(3) 2歳児歯科健診</p> <p>2 受診勧奨実施 節目成人歯周病検診未受診者へ受診勧奨通知送付 送付数 8,276通</p>	<p>3 8020・8820運動表彰 愛豊歯科医師会日進支部と共催） 表彰者数 143名（8820表彰18名・8020表彰125名、うち同時表彰9名）</p> <p>4 ヘルピー健康だよりによる啓発 受診券・勸奨通知時ヘルピー健康だより同封</p> <p>5 啓発</p> <p>(1) 「健やかにつしん通信」での歯科保健啓発記事掲載</p> <p>(2) 健康・福祉フェスティバルでの周知啓発 唾液元気度チェック・歯科相談・咬合力チェック 愛豊歯科医師会日進支部</p> <p>(3) 10か月なかよし教室における歯科講話（※）</p>
基本方針3	健康を支える社会環境を実現しよう！	重点 1 健康を支え、守るための環境づくり	<p>【目標】 協働により支え合い、健康づくり活動を実践している</p> <p>【ポイント】 ・健康づくりを行う仲間づくりの推進（つどいの場プロジェクト等との連携） ・地域で健康づくりに積極的に参加する実践者の育成</p>	<p>1 体操スポット立ち上げ支援事業【再掲】</p> <p>2 体操スポット活動支援【再掲】</p> <p>3 健康づくり市民サポーター事業 登録数 団体 4団体 個人 333名（平成30年3月末日現在）</p> <p>4 「健やかにつしん宣言」周知</p> <p>(1) 健康施策を市民へ周知し本計画を推進</p> <p>(2) 市職員名札に「健やかにつしん宣言」の文言を掲載</p> <p>(3) 健康・福祉フェスティバルでの「いきいき健康プランにつしん21」パネル展示・健康クイズの実施、「健やかにつしん宣言」ポスター掲示</p> <p>5 につしん健康マイレージ事業の実施 まいかカード発行 276枚 チャレンジシート配布数 4,302部</p> <p>6 健康づくりマスコットキャラクター「ヘルピー」の周知</p> <p>(1) 健康課作成の通知、チラシ、封筒への「ヘルピー」使用</p> <p>(2) 着ぐるみを活用した啓発活動 稼働日数 19日 のべ対象者数 7,596人</p>	<p>7 健康づくりを担う人材支援</p> <p>(1) 食生活改善推進員研修会 計6回</p> <p>(2) 運動普及推進員・体操指導者養成講座 計6回【再掲】</p> <p>(3) 運動普及推進員研修会 計2回</p> <p>(4) 「健やかにつしん通信」での元気CLUB同好会・体操スポット団体 記事掲載</p> <p>8 地域連携・職域連携</p> <p>(1) 商工会での健診時がん検診のPRを実施 瀬戸保健所と共催【再掲】</p> <p>(2) 全国健康保険協会（協会けんぽ）愛知支部の個別通知時がん検診案内を同封【再掲】</p> <p>9 第一生命と協力し、がん検診に関するチラシの配布（※）【再掲】</p>
		1 健やか親子・母子保健	<p>【目標】 子どもをみんなで守り育てる</p> <p>【ポイント】 ・妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援</p>	<p>1 妊婦・乳幼児健診・予防接種体制整備</p> <p>(1) 妊婦・乳幼児健診医療機関受診券の発行</p> <p>(2) 産後健診医療機関受診券の発行（※）</p> <p>(3) 3～4か月児健診、1歳半児健診、3歳児健診 年67回実施</p> <p>(4) 予防接種事業の実施 （ヒブ・小児肺炎球菌・四種混合・二種混合・日本脳炎・子宮頸がん予防ワクチン・BCG・MR・水痘・B肝）</p> <p>2 要支援家庭への適切な支援</p> <p>(1) 教室開催（ミニマクラス・マタニティ教室・パパママ教室・かるがもキッズなど）</p> <p>(2) 相談実施（赤ちゃん相談・電話相談など）</p> <p>(3) 訪問実施（新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問・未熟児等訪問指導・養育支援訪問（※））</p> <p>(4) 利用者支援事業（母子保健型）（※）</p>	<p>3 SIDS、事故防止等適切な育児情報提供</p> <p>(1) 乳幼児健診等での情報提供 年56回</p> <p>(2) 「健やかにつしん通信」で8・11月号に子どもの事故予防記事掲載【再掲】</p> <p>4 子どもの基本的な生活習慣の確立に向けた教育・情報提供</p> <p>(1) 10か月なかよし教室での情報提供 年12回</p> <p>(2) 1歳半児健診及び3歳児健診での歯科・栄養リーフレットの配布</p> <p>5 中学生、乳幼児ふれあい体験 日進西中学校 参加親子73組 生徒264名</p>
その他必要な取組課題		2 安全（事故防止対策等）	<p>【目標】 命を守る方法を知り、行動ができる</p> <p>【ポイント】 ・命を守る知識の普及啓発</p>	<p>1 出前講座にて高齢者に転倒予防を啓発</p> <p>2 事故防止対策の啓発</p> <p>(1) 乳幼児健診等での情報提供 計56回</p> <p>(2) 「健やかにつしん通信」で8・11月号に子どもの事故予防記事掲載【再掲】</p>	<p>3 救急医療関連情報の把握 お盆期間中の医療機関（医科・歯科）診療情報調査実施</p>
		計画進行管理	<p>1 推進委員会 第1回：平成29年8月7日（月） 第2回：平成30年3月9日（金）</p>	<p>2 ワーキンググループ研究会 第1回：平成29年6月28日（金） 第2回：平成30年2月6日（火）</p> <p>3 健康づくり関連事業 実施状況調査</p>	

平成 30 年度「いきいき健康プランにしん 21」推進事業実施計画 (計画年度 5 年目)

(※)新規事業

取組課題		ポイント	H 30	現時点での方針
基本方針 1 生活習慣病の発症と重症化を防ごう！	重点1 がん	・若い世代を含めた ポピュレーションアプローチ	・がん検診プロジェクト ・がん検診受診勧奨のための啓発物品作成・配布 ・がん征圧月間等にあわせて横断幕や大腸がんの情報を記載したトイレトペーパー等の設置 ・ スギ薬局のチラシにがん検診の周知を掲載(※) ・協会けんぽ被扶養者への案内通知依頼 ・第一生命と協力し、がん検診に関するチラシの配布 ・ 40歳以上及び節目年齢者にがん検診等受診券を送付(※) ・節目半額券制度	その年に応じたがん検診プロジェクトを実施し、 受診意欲の向上をはかる
	重点2 循環器疾患	・健(検)診受診率の向上	・特定保健指導対象者に対して個々に合わせた情報の提供	地域の状況に応じた取組の実施
	重点3 糖尿病	・重症化の予防 ・関係機関との連携	・保健指導利用促進事業 ・特定保健指導対象者に対して受診医療機関より勧奨 ・保健指導利用勧奨訪問 ・初回面接終了者にスポーツセンター利用券の配布及び講習 ・重症化予防対策事業 ・受診勧奨訪問・電話 ・糖尿病重症化予防検討会 ・ 糖尿病コントロール不良者への保健指導の実施(H30モデル事業)(※)	まず健診受診率の向上をはかり、 受診日当日や事後指導を活用した取組を実施
基本方針 2 健康な生活習慣を実践しよう！	重点1 栄養・食生活	・適切な量と質の食習慣の普及啓発 ・野菜摂取量の増加 ・食育の推進	・野菜をとうろくキャンペーン ・食育推進協力店登録の勧奨	その年に応じた栄養課題に対するキャンペーン・事業の実施
	重点2 身体活動 ・運動	・体を動かす習慣をつくる (プラス 10 の啓発) ・にしん体操のより一層の啓発 ・ウォーキングの推進	・体操スポット支援事業(新規・継続) ・自主グループの立ち上げ5か所 ・幼稚園出前講習会・サロン等での実施 ・現行のウォーキングマップ普及 ・ ヘルピーストレッチ音声解説 CD 作成(※)	にしん体操スポットを増加させる取組を継続 身体活動・運動の必要性を認知し実践する市民を増加させていく働きかけ その年に応じた、ウォーキングマップを活用したウォーキング推進事業を実施
	3 休養・心の健康づくり	・こころの健康の啓発活動 ・睡眠や休養についての知識普及啓発	・こころの健康啓発 ・こころの健康講演会 ・母子健康手帳発行時にメンタルヘルスケアの啓発	継続的な知識普及啓発事業等の実施
	4 たばこ	・たばこの健康影響知識の普及啓発 ・受動喫煙防止対策の推進	・禁煙施設登録制度、支援団体の周知 ・啓発活動(禁煙体験談募集) ・母子健康手帳発行時の禁煙・受動喫煙防止指導	禁煙を支援する社会・環境づくり
	5 アルコール	・多量飲酒予防・妊婦の飲酒予防 ・他分野(心・栄養)に関連付けたアプローチ	・啓発活動 ・母子健康手帳発行時の禁酒指導	禁煙・適正飲酒について 妊産婦期から始めるライフステージ別の知識普及啓発
	6 歯の健康	・歯や口の健康知識の普及啓発 ・定期健診受診の動機づけ	・健診の実施(成人・妊産婦・2歳児) ・受診勧奨の実施 ・10か月なかよし教室における歯科講話 ・ヘルピー健康だよりによる啓発 ・8820・8020 表彰	30～40歳代を中心とした定期健診受診の 意識付けと知識啓発の実施
基本方針 3 健康を支える社会環境を実現しよう！	重点1 健康を支え、 守るための環境づくり	・健康づくりを行う仲間づくりの推進 (つどいの場プロジェクト等との連携) ・地域で健康づくりに積極的に参加 する実践者の育成	・体操スポット支援事業(新規・継続)【再掲】 ・体操講習会(指導者養成) ・食生活改善推進員養成講座(隔年) ・健康づくり市民サポーター事業 ・「健やかにしん宣言」周知 ・にしん健康マイレージ事業の実施 ・ 「健康宣言」事業について協会けんぽとの共同実施の検討・準備(※)	にしん体操スポットを増加させる取組を継続【再掲】 地域における健康づくりの実践者・リーダーの定期的な養成・育成 (食生活改善推進員・運動普及推進員・にしん体操ひろめ隊) 市民一人ひとりが行う健康行動を支援する社会環境づくり 「健やかにしん宣言」につながる効果的な健康施策の実施 関係機関や関係各課の事業実施状況の共有と全庁的な計画推進
その他	1 健やか親子・ 母子保健	・妊娠期から子育て期までの 切れ目のない支援	・妊産婦・乳幼児健診体制整備 ・妊娠期からの要支援家庭への支援 ・利用者支援事業(母子保健型) ・ 産後ケア事業(宿泊型)(※) ・SIDS、事故防止、予防接種等の事故・感染症予防啓発 ・子どもの基本的な生活習慣の確立に向けた教育や情報提供	子どもの健やかな育ちを支援する体制の整備と育児情報の提供
	2 安全 (事故防止対策等)	・命を守る知識の普及啓発	・ロコモティブシンドローム対策 ・事故防止対策の啓発 ・救急医療関連情報の普及・啓発	市民が適切な医療を受けることができるような情報提供の実施 転倒防止・事故防止対策の啓発の継続的な実施
計画の進行管理			・関係各課の取り組み状況の把握 ・ 計画見直し・中間評価(※)	中間評価見直し

第2次いきいき健康プランにっしん21 中間評価 スケジュール

内容	平成 30 年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
統計資料等からの現状把握						
庁内ヒアリング				ヒアリング	とりまとめ	
関係団体ヒアリング					ヒアリング	まとめ
中間評価						
ワーキング研究会			6/21(木)		8/9(木)	9/19(水)
	・いきいき健康プランにっしん21について ・国や県、市の動向と現状・方向性について ・「健康について考えよう」(グループワーク)			・日進市の健康づくりについての課題出し～優先順位付け		・重点課題の検討①
推進委員会				7/10(火)		
	・平成 29 年度事業実施状況 ・平成 30 年度事業計画 ・中間評価について					

内容	平成 30 年			平成 31 年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
評価結果をふまえた取組の検討						
パブリックコメントの実施						
概要版の作成						
印刷・製本						
ワーキング研究会	10/17(水)	11/13(火)			2/7(木)	
	・重点課題の検討②	・重点課題のまとめ		・ワーキング研究会の総括 ・次年度事業実施予定について		
推進委員会			12/7(金)			3/8(金)
	・中間評価(案)について検討※ ・パブリックコメントの実施について			・今年度事業実施報告について ・パブリックコメントの結果報告 ・次年度事業実施予定について		

※ 第2回推進委員会前に中間評価及び計画改訂骨子案について、委員意見聴取(郵送)を行う予定です。

第2次いきいき健康プランにつしん21 中間評価資料

目次

I	国の動向	1
II	愛知県の動向	2
III	日進市の現状	3
IV	第2次いきいき健康プランにつしん21の中間評価の指標について	18

I 国の動向

○国では、平成 25 年に健康増進法に基づく「健康日本 21（第二次）」（平成 25～34 年度）が策定されました。第二次計画では、健康寿命の延伸及び健康格差の縮小の実現に向けて、生活習慣の改善及び社会環境の整備に取り組むことを目標としています。

○このような動向を受け、各自治体が策定、中間評価を行う健康増進計画においても、「生活習慣病の発症予防や重症化予防」「社会生活のために必要な機能の維持・向上」「生活習慣の改善及び社会環境の整備」等を踏まえた目標の設定が必要となっています。

○また、近年ではより効果的な健康支援、保健事業の推進に向けたデータヘルスの活用が求められています。

「健康日本 21（第二次）」の方向性及び課題

- ◇社会経済の変化への対応
- ◇科学の進歩を踏まえた効果的なアプローチ
- ◇心の健康やCOPD対策など新たな課題への対応

「健康日本 21（第二次）」の目標の設定

- ◇健康寿命の延伸と健康格差の縮小
- ◇主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底
- ◇社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標
- ◇健康を支え、守るための社会環境の整備
- ◇社会環境の改善に関する目標

○さらに、母子保健計画策定指針に基づく「健やか親子 21（第 2 次）」（平成 27～36 年度）が策定され、すべての国民が地域や家庭環境等の違いにかかわらず、母子保健サービスが受けられることを目指しています。

○第 2 次計画では、3つの基盤課題と2つの重点課題を設定し、「すべての子どもが健やかに育つ社会」に向けて、推進されています。

「健やか親子 21（第 2 次）」の基盤課題

- ◇切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健対策
- ◇学童期・思春期から成人期に向けた保健対策
- ◇子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

「健やか親子 21（第 2 次）」の重点課題

- ◇育てにくさを感じる親に寄り添う支援
- ◇妊娠期からの児童虐待防止対策

II 愛知県の動向

- 愛知県では、平成 13 年 3 月に策定し、平成 17 年度に改訂を行った「健康日本 21 あいち計画」の評価、見直しの結果を踏まえるとともに、国が示した「健康日本 21（第二次）」の新たな課題等を盛り込み、平成 25 年度からの 10 年間を計画期間とする新たな計画を「健康日本 21 あいち新計画」として取りまとめています。
- 「健康日本 21 あいち新計画」の中間評価が昨年度実施され、目標等の達成状況や各領域の目標設定の見直しに関する検討が行われました。

「健康日本 21 あいち新計画」の平成 29 年度の取り組み

- ◇生涯を通じた健康づくり
健康づくり推進協議会の開催、健康日本 21 あいち新計画中間評価事業、新しい健康づくりプラン推進事業
健康教育活動推進事業、健康づくりチャレンジ推進事業
- ◇疾病の発症予防及び重症化予防
慢性腎臓病啓発事業、糖尿病指導者養成事業、慢性閉塞性肺疾患対策事業、特定健康診査等指導者
養成事業、特定健診・特定保健指導普及啓発強化月間
- ◇生活習慣の見直し
食育推進協力店登録事業、たばこ対策推進事業
- ◇社会で支える健康づくり
あいち健康マイレージ事業、市町村健康づくり技術支援事業、圏域健康づくり推進特別事業

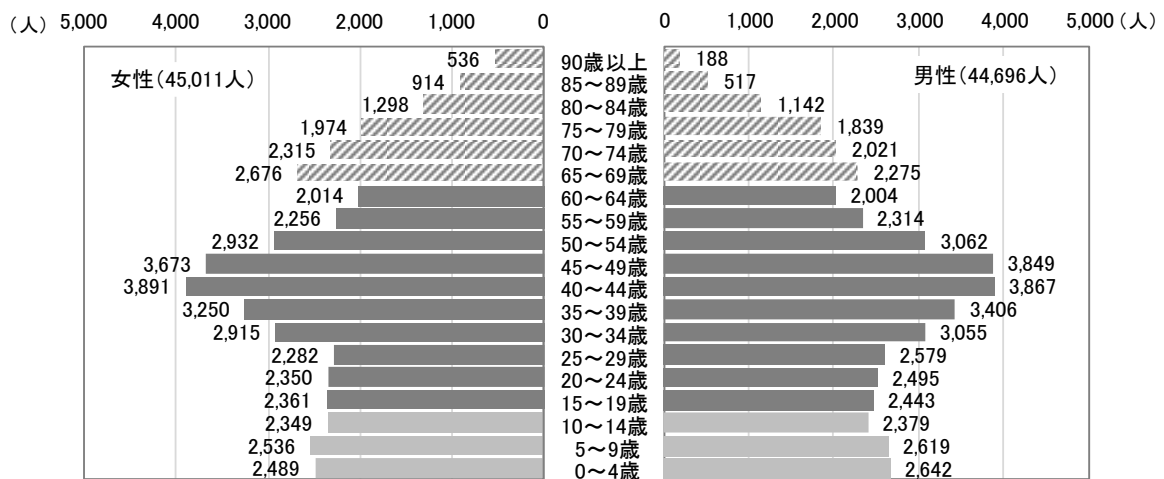
- また、愛知県では、「県民が家庭を築き、安心して子どもを産み育てられることができる社会の実現」を基本目標とした、子ども・子育てに関する総合計画として「あいちはぐみんプラン 2015-2019」を策定しました。この計画は、様々な分野の支援を一体的に行い、子ども・子育てに関する課題の解決を目指すものであり、「健やか親子 21（第 2 次）」の趣旨を踏まえた母子保健計画の性格を持たせ、母子保健の推進を行っています。

III 日進市の現状

(1) 人口ピラミッド

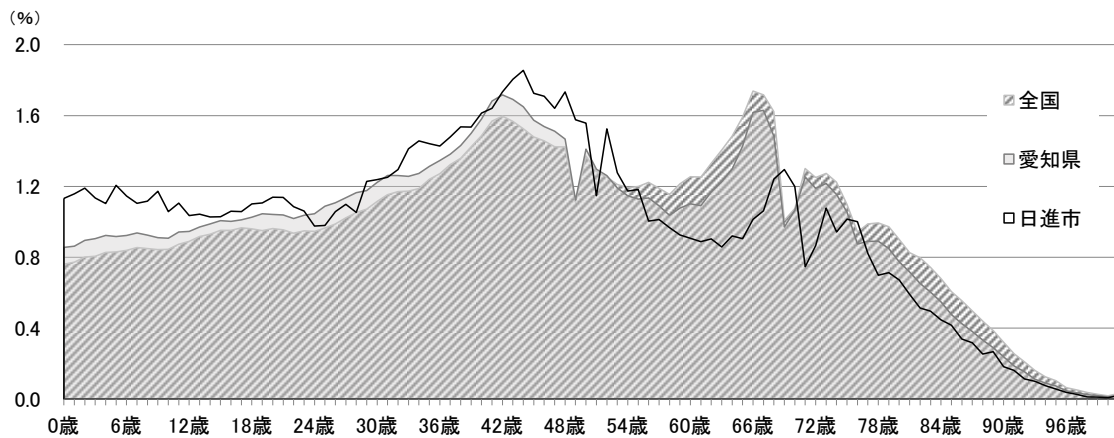
- いわゆる団塊の世代より、団塊ジュニア世代が多い。
- 全国、愛知県に比べ、年少人口や30・40歳代の働き盛りの世代の割合が高い。一方で、50歳代半ばを境に、総人口に占める割合が低く、若い世代が多い市である。

■人口ピラミッド



資料：市民課資料（平成29年10月1日現在）

■総人口に占める割合（全国・愛知県比較）

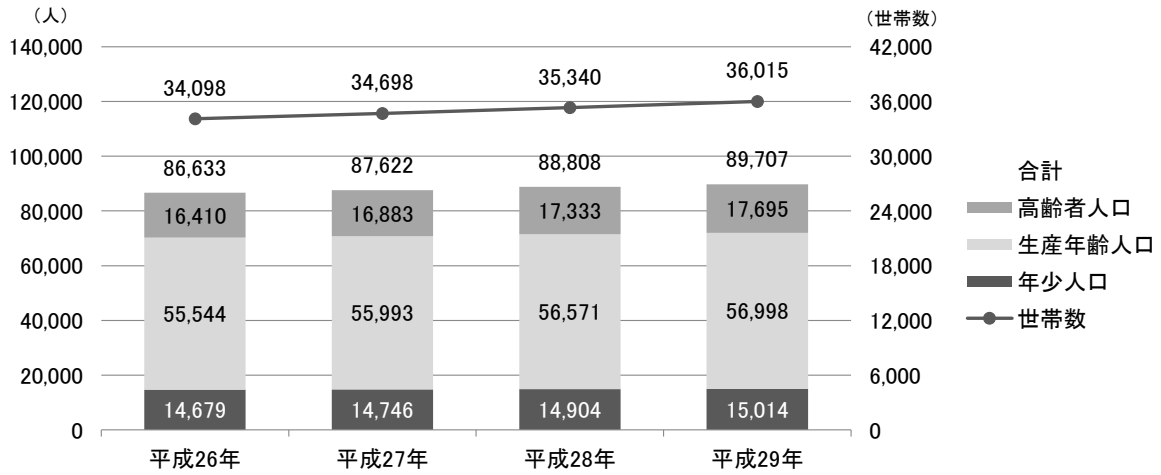


資料：【日進市】市民課資料（平成29年10月1日）、【愛知県・全国】国勢調査（平成27年）

(2) 年齢3区分別人口の推移

- 世帯数、総人口ともに増加している。
- 年少人口が減ることなく、どの区分人口も緩やかに増加している。
- 世帯数においても同様であるが、1世帯当たりの人員が徐々に減少しつつある。

■ 年齢3区分別人口の推移



資料：市民課資料

■ 1世帯当たりの人口

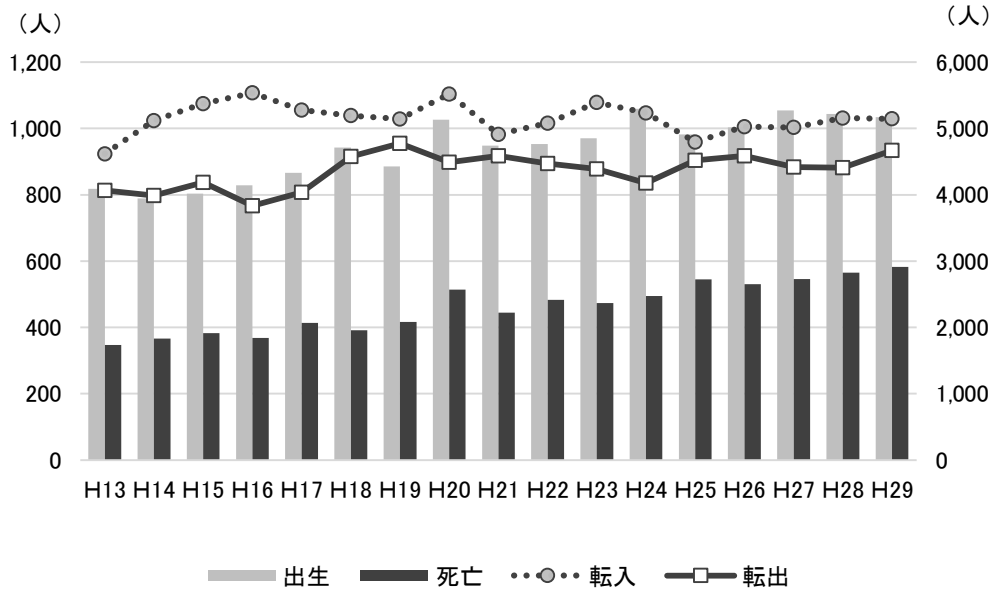
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
2.59	2.58	2.57	2.56	2.57	2.55	2.54	2.53	2.51	2.49

資料：市民課資料

(3) 人口異動の推移

- 死亡数より出生数が多い。
- 転出より転入が多い。

■人口異動の推移

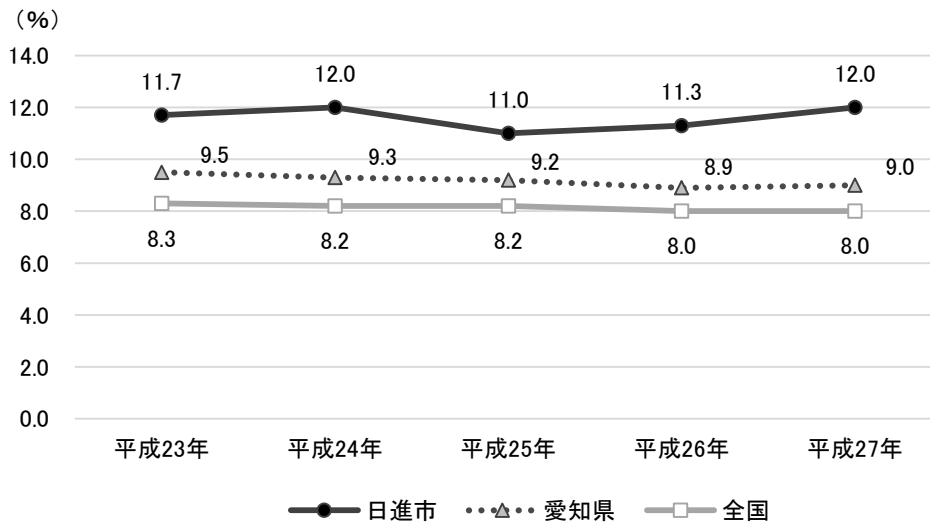


資料：にっしんの統計書

(4) 出生率の推移

- 出生率は、12%前後を上下している。
- 国・県よりも高く推移している。

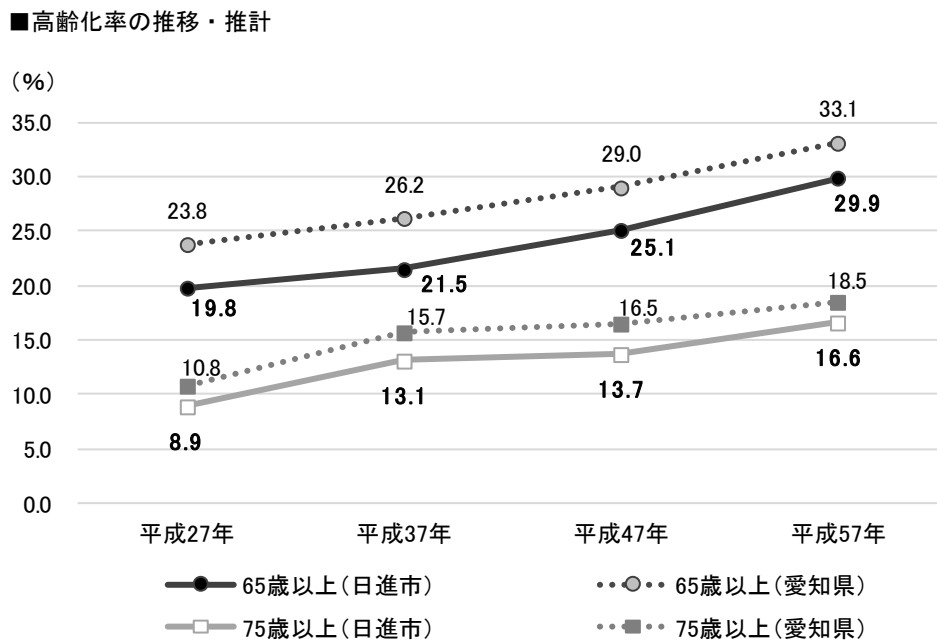
■出生率の推移



資料：愛知県衛生年報

(5) 高齢化率の推移・推計

- ・今後、高齢化が進行していく予想。
- ・愛知県に比べて、65歳以上・75歳以上ともに低く推移している。



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成30年3月推計）

(6) 平均年齢・平均寿命

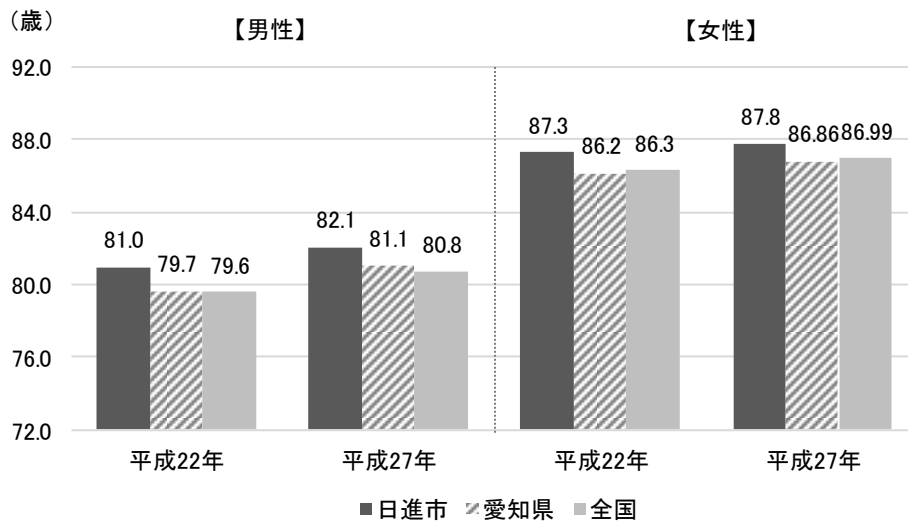
- 平均年齢は、全国・愛知県に比べ、低い。
- 平均寿命は女性が男性よりも長く、およそ5～6年長い寿命となっている。
- 平均寿命は、男女ともに、愛知県や全国より高く推移している。

■平均年齢（平成 27 年）

	男性	女性
日進市	40.4	42.5
愛知県	43.1	45.6
全国	44.8	47.9

資料：国勢調査

■平均寿命

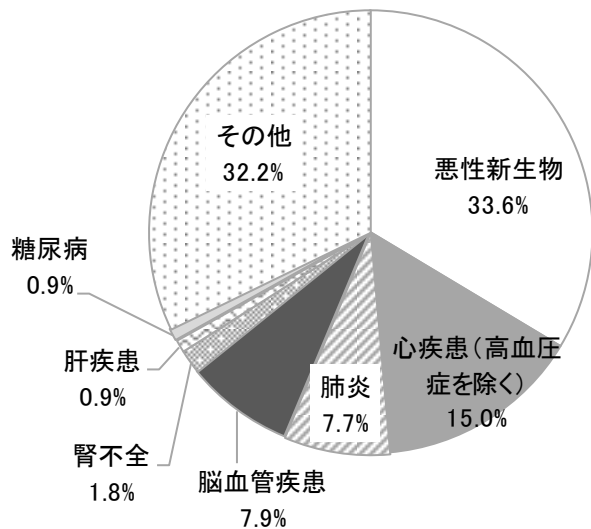


資料：【愛知県・日進市】市町村別生命表、【全国】厚生労働省「第22回生命表」

(7) 死因別死亡割合

- 日進市では「悪性新生物」による死因が最も多く、次いで「心疾患（高血圧症を除く）」「脳血管疾患」となっている。
- 全国、愛知県よりも「悪性新生物」による死因が多く、3割以上を占めている。

■日進市の死因別死亡割合（平成 28 年）



■死因別死亡割合（愛知県・全国）

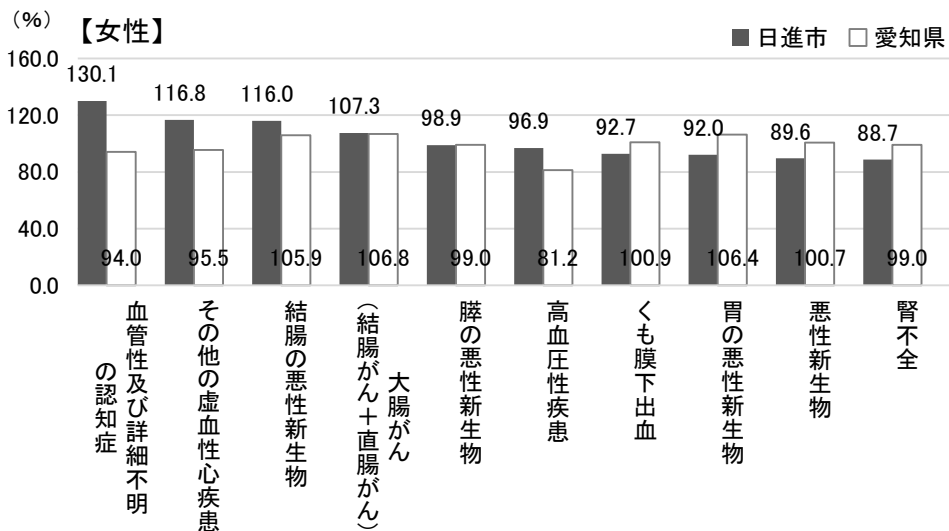
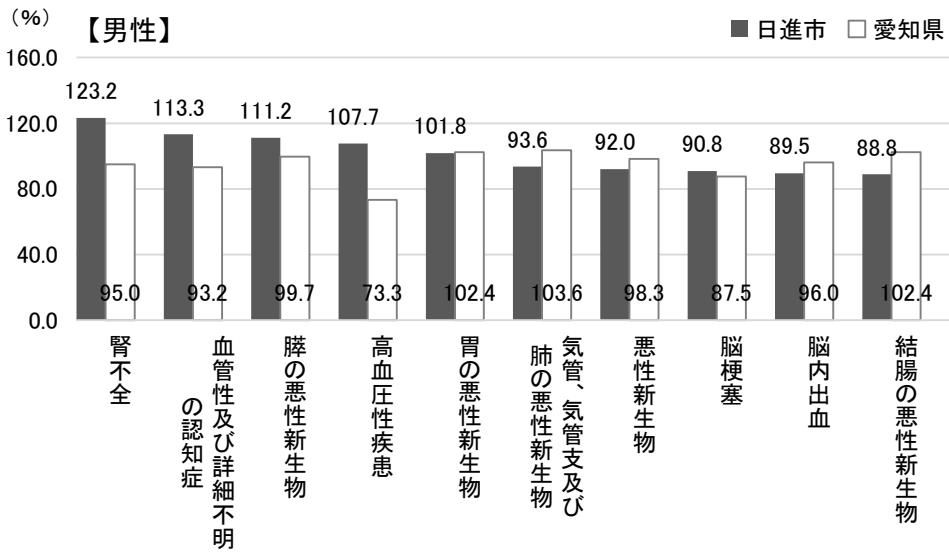
	愛知県	全国
悪性新生物	29.3	28.5
心疾患（高血圧症を除く）	12.7	15.1
肺炎	8.2	9.1
脳血管疾患	7.4	8.4
腎不全	1.7	1.9
肝疾患	1.1	1.2
糖尿病	0.9	1
その他	38.8	34.7

資料：愛知県衛生年報（平成 28 年）

(8) 性別標準化死亡比

- 男性では、「腎不全」「血管性及び詳細不明の認知症」「膵の悪性新生物」「高血圧性疾患」が全国
の平均（基準値：100）より高く、愛知県より高い死亡要因となっている。
- 女性では、「血管性及び詳細不明の認知症」「その他の虚血性心疾患」「結腸の悪性新生物」が国の
平均（基準値：100）より高く、愛知県より高い死亡要因となっている。
- 「血管性及び詳細不明の認知症」は男女ともに上位である。

■性別標準化死亡比（バイズ推計値）上位 10 疾患【平成 24 年から平成 28 年】

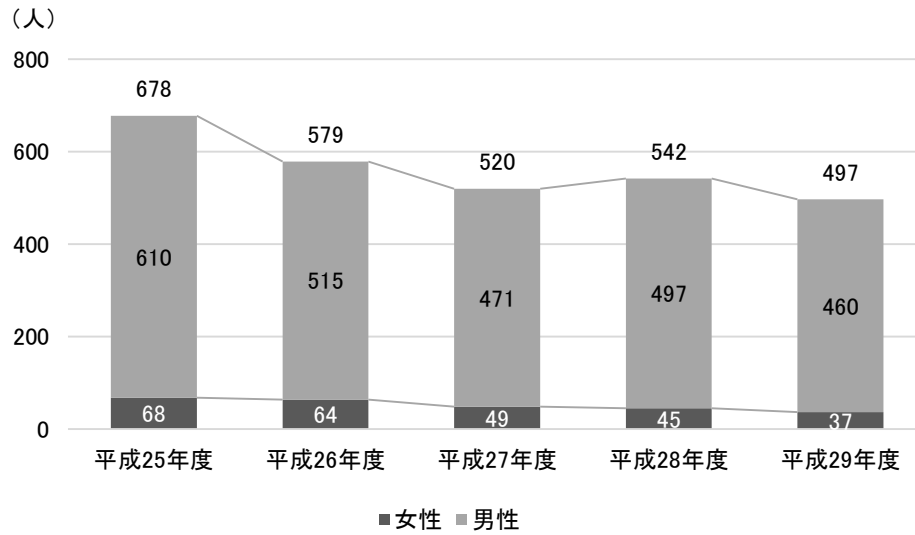


資料：瀬戸保健所資料

(9) 30代さわやか健診受診者数の推移

- 年々受診者数は減少傾向にある。
- 約9割が女性の受診率である。

■ 30代さわやか健診受診者数の推移

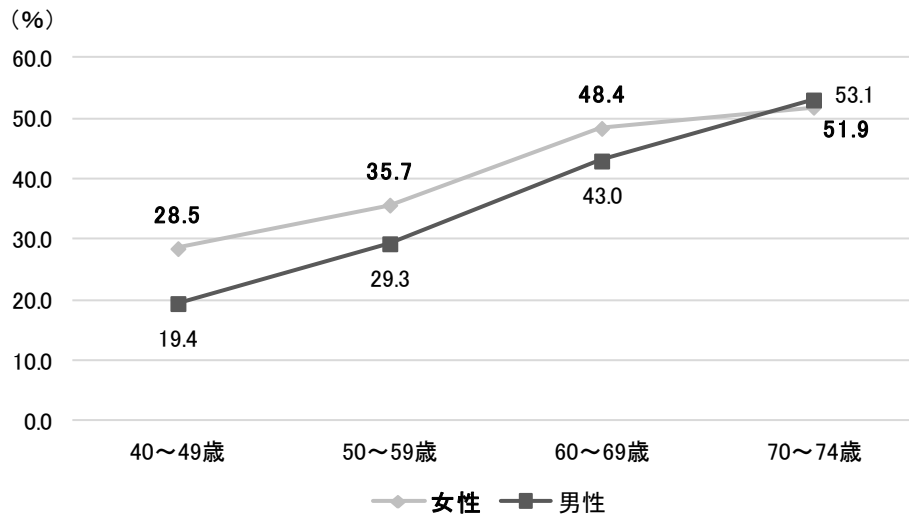


資料：成人保健係資料

(10) 年代別特定健康診査の受診率

- 受診率は年齢が上がるとともに高くなっている。

■年代別特定健康診査の受診率（平成28年度）

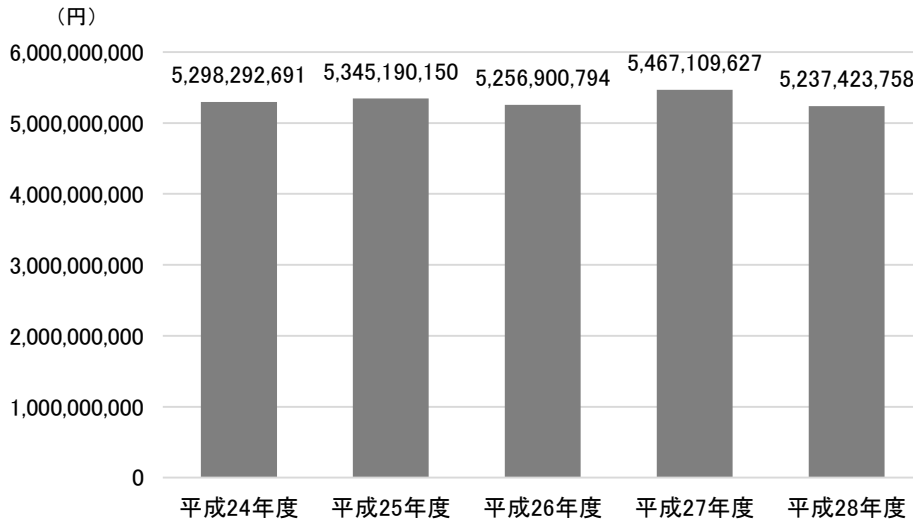


資料：日進市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画

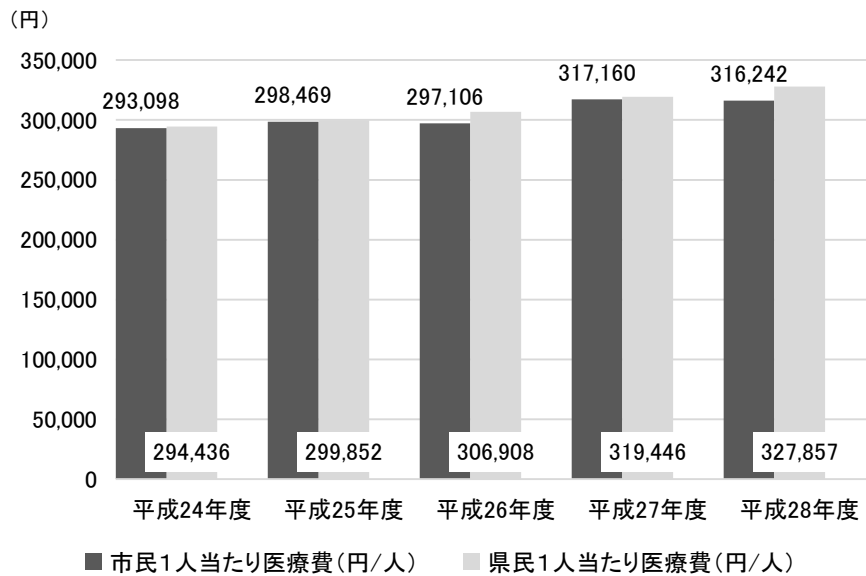
(11) 国民健康保険総医療費

- ・総医療費の推移は、横ばいに推移している。
- ・1人当たり医療費は、年々微増傾向にある。

■日進市総医療費の推移



■1人当たり医療費の推移



■国民健康保険総医療費

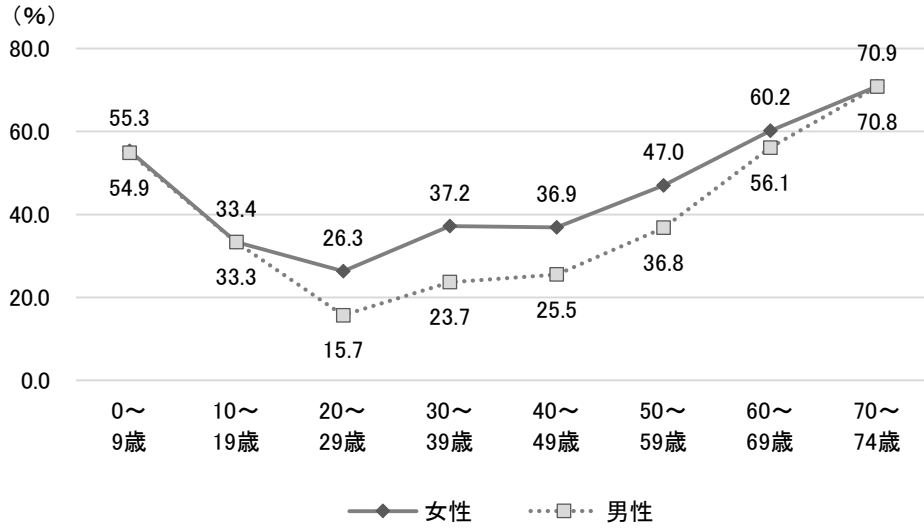
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
市総医療費 (円)	5,298,292,691	5,345,190,150	5,256,900,794	5,467,109,627	5,237,423,758
市民1人当たり医療費 (円/人)	293,098	298,469	297,106	317,160	316,242
県民1人当たり医療費 (円/人)	294,436	299,852	306,908	319,446	327,857

資料：保険年金課資料

(12) 年代別医療機関受診率

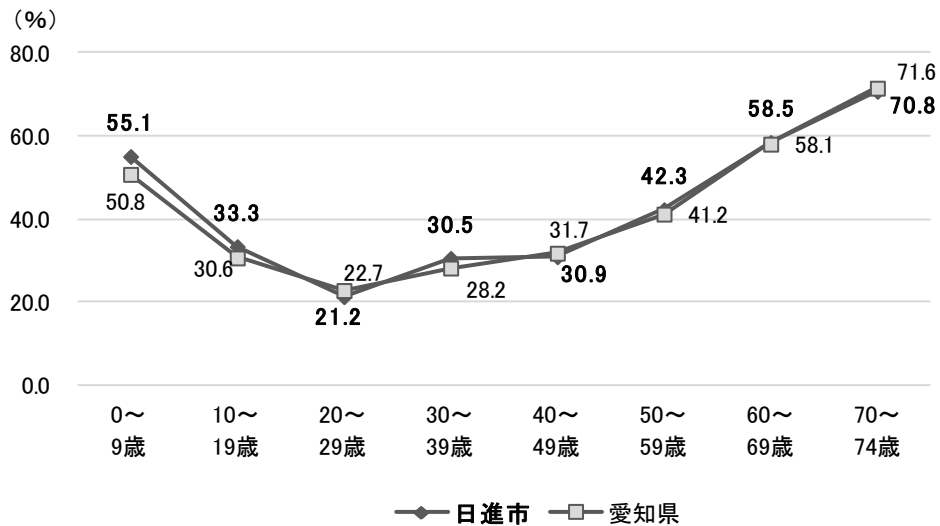
- 20～50 歳代の女性は、男性に比べ、高く推移している。
- 受診率は 20 歳代で最も低く、70～74 歳で最も高くなっている。
- 愛知県との差はほとんどなく同じ割合で推移している。

■年代別医療機関受診率（平成 28 年度）



資料：疾病分類統計表

■年代別医療機関受診率（愛知県との比較）

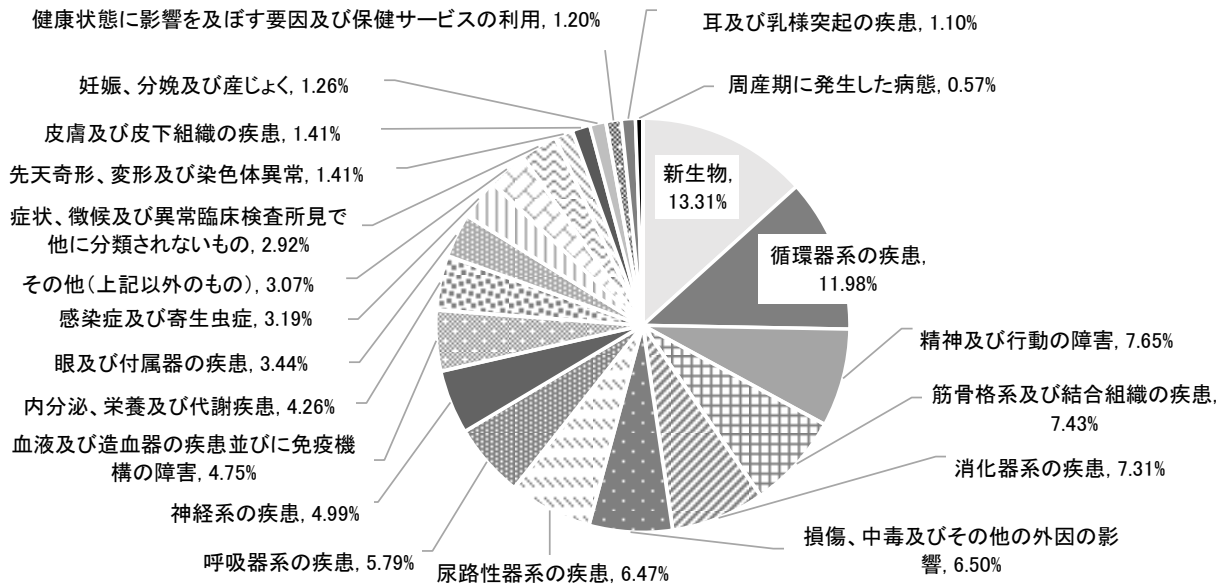


資料：疾病分類統計表

(13) 疾病大分類別医療費の状況

- ・「新生物（悪性新生物、白血病など）」が最も高く、総医療費の 13.31%を占めている。
- ・次いで、「循環器系の疾患（高血圧性疾患、心不全、脳血管疾患など）」が 11.98%となり、あわせて全体の4分の1を占めている。

■ 疾病大分類別医療費の状況（平成 28 年度）

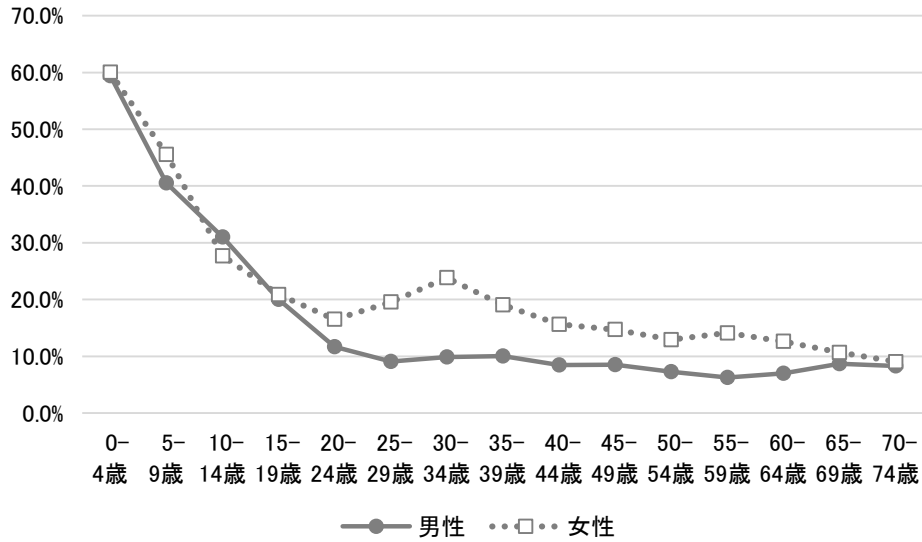


資料：疾病分類統計表

(14) 生活習慣病の医療費等の状況

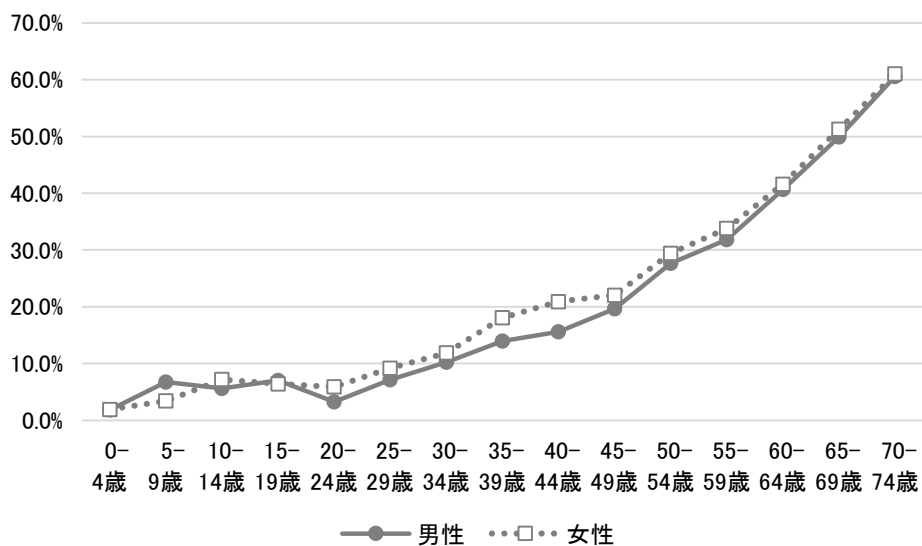
- 一般疾病は、年齢が上がるにつれて減少傾向にある。女性では、20代後半から30代において高くなっている。
- 生活習慣病は、20代以降、年齢が上がるにつれて増加傾向にある。

■日進市国民健康保険加入者男女別年齢階級別・一般疾病保有者率（平成28年度）



資料：日進市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画

■日進市国民健康保険加入者男女別年齢階級別・生活習慣病保有者率（平成28年度）

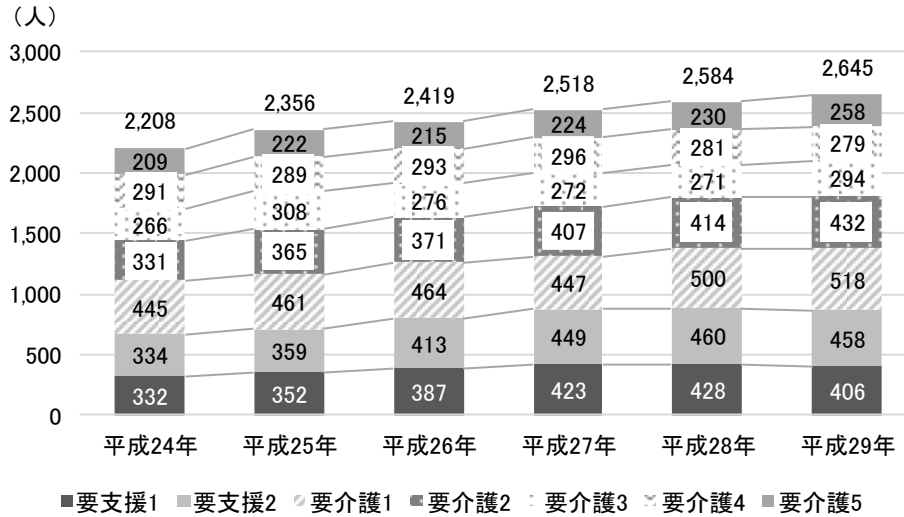


資料：日進市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第3期特定健康診査等実施計画

(15) 要介護（要支援）認定者数の推移

- 要介護認定者数は増加傾向にある。
- どの年においても要介護1、要支援2が多くなっている。
- 国の割合と比較すると、要支援1・2は多いが、要介護1・2・3・4が少ない傾向にある。

■要介護（要支援）認定者数の推移



資料：介護保険事業状況報告（各年9月末現在）

■要介護（要支援）認定者数の割合（全国との比較）

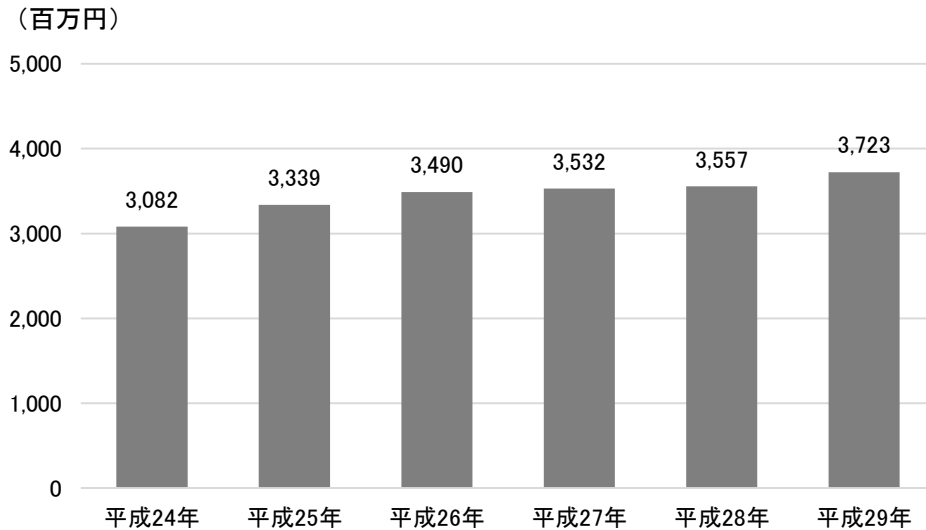
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
日進市	15.3	17.3	19.6	16.3	11.1	10.5	9.8
全国	13.9	13.7	20.1	17.5	13.2	12.2	9.5

資料：介護保険事業状況報告

(16) 介護保険給付費の推移

- 要介護（要支援）認定者数の伸びと同様に介護保険給付費も増加している。
- 団塊の世代の人がすべて後期高齢者となる「2025年問題」に向けて、高齢者人口の増加は避けられないため、（介護保険事業計画の推計値より）今後も増加していくことが考えられる。

■介護保険給付費の推移



資料：介護保険事業状況報告（年報）

- 日進市は若い世代が多く、人口が増加している。
- 死亡率は国や県に比べ低く、平均寿命は県内トップクラス
- 世代によって、健康に対する関心や活動に差がある
 - ⇒働き盛りの世代の健康に対する優先順位が低い
 - ⇒地域や企業など、さまざまな社会資源と連携し、健康に関する活動の促進や、若いころから健康に対する意識や管理が求められているのではないか。

IV 第2次いきいき健康プランにっしん21の中間評価の指標について

(1) 第2次プランの評価について

第2次プランでは「市民が共に支えあい、健やかで心豊かに長生きができるまちを目指して」を基本理念に、市民一人ひとりが、健康的な日常生活を送るため、主体的に活動できるよう、さまざま取り組みを進めてきました。その取り組みを進めるために設定した、12の分野における117項目の指標と目標値について、評価を行いました。

(2) 評価基準について

第2次プランの中間評価を行うにあたり、各種統計データやアンケート調査などにより各指標について達成状況を評価するため、ベースライン値、中間評価値における値を比較し評価を行いました。

■評価基準

ベースライン値	平成25年度計画策定時における値
中間評価値	平成30年度中間評価時における値

■目標指標の判定基準

判定区分			判定基準	
A	A+	○	目標達成	目標達成
	A-	↑	改善	ベースライン値より改善 (改善率 90%以上)
B+	概ね改善		ベースライン値より改善 (改善率 50%以上 90%未満)	
B-	やや改善		ベースライン値より改善 (改善率 10%以上 50%未満)	
C		→	変化なし	変化なし (改善率 -10%以上 10%未満)
D		↓	悪化	ベースライン値より悪化 (改善率 -10%未満)
E		-	判定不能	評価値がないため、判定できない

計算例：

ベースライン値が33.3%、中間評価値が34.3%の場合の判定方法

$$\begin{aligned} \text{※改善率} &= \frac{34.3 - 33.3}{33.3} \times 100 \\ &= 3.0\% (\underline{C} \text{判定}) \end{aligned}$$

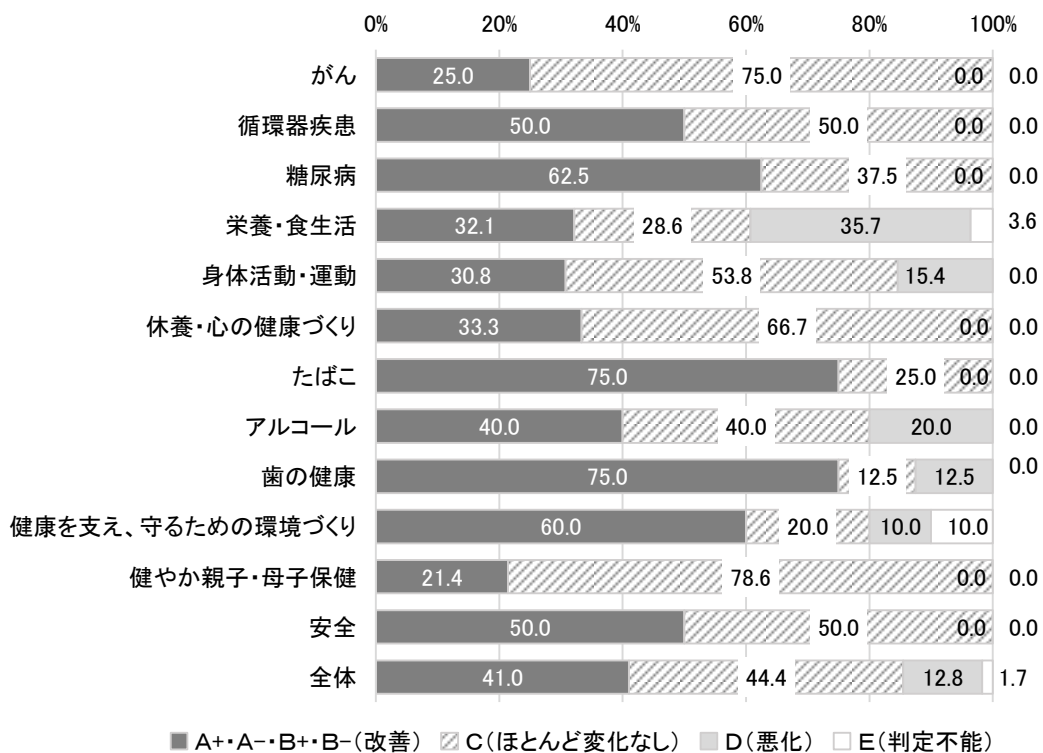
(3) 全体の中間評価結果について

全 117 指標のうち、A+判定（目標達成）は 28 指標で全体の 23.9%、A-判定（改善）は 3 指標で全体の 2.6%になります。また、B+判定（概ね改善）は 2 指標で全体の 1.7%、B-判定（やや改善）は 15 指標で全体の 12.8%となり、A判定とB判定を合わせると 48 指標で全体の 41.0%と一定の改善がみられました。

C判定（変化なし）は、52 指標で全体の 44.4%となり、約半分の指標で変化がみられません。また、D判定（悪化）は 15 指標あり、全体の 12.8%に悪化傾向がみられます。

分野別にみると、6分野でA・B判定を合わせた割合が、全体割合（41.0%）より高く、特に「たばこ」「歯の健康」で改善傾向が高くなっています。しかし、5分野では全体割合より低く、特に「健やか親子・母子健康」で低くなっています。

■分野別の指標評価結果状況



■分野別の指標評価結果状況

分野 【指標数】	判定区分						
	A		B		C 変化なし	D 悪化	E 判定不能
	A+ 目標達成	A- 改善	B+ 概ね改善	B- やや改善			
がん 【12指標】	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	9 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
循環器疾患 【6指標】	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
糖尿病 【8指標】	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%
栄養・食生活 【28指標】	6 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.7%	8 28.6%	10 35.7%	1 3.6%
身体活動・運動 【13指標】	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	7 53.8%	2 15.4%	0 0.0%
休養・心の健康づくり 【3指標】	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
たばこ 【4指標】	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
アルコール 【5指標】	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%
歯の健康 【8指標】	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%
健康を支え、守るための環境づくり 【10指標】	1 10.0%	2 20.0%	0 0.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%
健やか親子・母子保健 【14指標】	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	11 78.6%	0 0.0%	0 0.0%
安全 【6指標】	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
全体 【117指標】	28 23.9%	3 2.6%	2 1.7%	15 12.8%	52 44.4%	15 12.8%	2 1.7%

※端数処理の関係で100%に満たない箇所があります。

日進市 中間評価の指標とりまとめ状況について

基本方針	課題	評価指標		対象	目標値	ベースライン	実績	評価時点	評価	
						(計画書現状値)				
基本方針1 生活習慣病の発症と重症化を防ごう！	重点1 ①がん	1	がん検診の受診率の向上	胃がん	40歳以上の市民	50.0%	27.5%	25.7%	H28	C
		2		肺がん	40歳以上の市民	50.0%	34.5%	37.2%	H28	C
		3		大腸がん	40歳以上の市民	50.0%	38.6%	38.6%	H28	C
		4		子宮頸がん	20歳以上の女性	50.0%	41.7%	39.2%	H28	C
		5		乳がん	40歳以上の女性	50.0%	35.0%	34.6%	H28	C
		6		前立腺がん	50歳以上の男性	50.0%	47.7%	47.9%	H28	C
		7	がん検診精密検査受診率の向上	胃がん	40歳以上の市民	85.0%	71.9%	77.7%	H28	C
		8		肺がん	40歳以上の市民	86.0%以上	86.0%	79.5%	H28	C
		9		大腸がん	40歳以上の市民	85.0%	59.3%	65.9%	H28	B-
		10		子宮頸がん	20歳以上の女性	85.0%	65.3%	85.4%	H28	A+
		11		乳がん	40歳以上の女性	85.0%	82.3%	85.7%	H28	A+
		12		前立腺がん	50歳以上の男性	85.0%	50.0%	48.3%	H28	C
	重点1 ②循環器疾患	1	高血圧の改善:高血圧有病率(140/90mmHg以上の人)の割合の減少		40~74歳の市民	25.8%以下	25.8%	22.6%	H28	A+
		2	脂質異常症の減少:LDLコレステロール(160mg/dl以上の人)の割合の減少		40~74歳の男性	9.0%以下	12.2%	9.7%	H28	B-
		3			40~74歳の女性	14.0%以下	16.9%	15.5%	H28	C
		4	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少		40~74歳の市民	21.3%以下	28.4%	26.7%	H28	C
		5	特定健康診査受診率の増加		40~74歳の市民	60.0%	39.5%	43.0%	H28	C
		6	特定保健指導実施率の増加		40~74歳の市民	60.0%	10.0%	15.5%	H28	B+
	重点1 ③糖尿病	1	合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少:新規透析導入率の減少		糖尿病腎症を罹患し、新規に透析を導入する人	減少	5	3	H27	A+
		2	治療継続者割合の増加:HbA1c(NGSP)6.5%以上の人のうち、治療中と回答した人の割合		40~74歳の市民	75.0%以上	48.9%	61.5%	H28	B-
		3	糖尿病有病者の増加の抑制:糖尿病治療服薬中、またはHbA1c(NGSP)6.5%以上の人)の割合の減少		40~74歳の男性	13.0%以下	15.4%	14.9%	H28	C
		4			40~74歳の女性	6.0%以下	7.8%	8.1%	H28	C
		5			全体	9.0%以下	11.2%	10.9%	H28	C
		6	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少:HbA1c(NGSP)8.4%以上の人)の割合の減少		40~74歳の男性	1.0%以下	1.6%	1.2%	H28	B-
7				40~74歳の女性	1.0%以下	0.6%	0.6%	H28	A+	
8				全体	1.0%以下	1.0%	0.8%	H28	A+	
基本方針2 健康な生活習慣を实践しよう！	重点1 栄養・食生活	1	肥満者(BMI25以上の人)の割合の減少		30~60歳代の男性	25.0%以下	27.9%	30.6%	H28	C
		2			40~60歳代の女性	10.0%以下	14.5%	15.7%	H28	C
		3	女性のやせ(BMI18.5未満の人)の割合の減少		30歳代の女性	20.0%以下	26.4%	29.8%	H28	D
		4	肥満傾向にある子どもの割合の減少		小学5年生の男子	3.7%以下	3.7%	2.0%	H29	A+
		5			小学5年生の女子	1.5%以下	1.5%	1.3%	H29	A+
		6	全出生数中の低出生体重児の割合の減少		平成23年度出生数	5.0%	9.7%	8.4%	H28	C
		7	低栄養傾向の高齢者の割合の減少		65歳以上の市民	19.6%以下	19.6%	19.8%	H28	C
		8	食生活改善推進員養成講座修了者数の増加		一般市民	220人	161人	192人	H29	B-
		9	食生活改善推進員活動者数の増加		一般市民	50人	39人	31人	H29	D
		10	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少		1歳半児	現状値以下	0.4%	2.4%	H29	D
		11			3歳児	現状値以下	1.3%	4.1%	H29	D
		12			小学3年生	現状値以下	0.4%	0.1%	H29	A+
		13			小学5年生	現状値以下	0.1%	0.4%	H29	D
		14			中学1年生	現状値以下	0.8%	0.1%	H29	A+

基本方針	課題	評価指標		対象	目標値	ベースライン (計画書現状態)	実績	評価時点	評価
基本方針2 健康な生活習慣を 実践しよう！	重点1 栄養・食生活	15	朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合の減少	30歳代の男性	20.0%以下	25.0%	31.1%	H28	D
		16		30歳代の女性	5.0%以下	8.2%	8.5%	H28	C
		17		40歳代以上の市民	5.0%以下	5.1%	6.2%	H28	D
		18	朝食に野菜を食べていない子どもの割合の減少	小学3年生	現状値以下	50.8%	53.4%	H29	C
		19		小学5年生	現状値以下	42.3%	42.2%	H29	A+
		20		中学1年生	現状値以下	15.6%	46.7%	H29	D
		21	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加	幼児健診に来所した保護者	80.0%以上	0.0%	79.3%	H29	E
		22	就寝時間が遅い子どもの割合の減少(22時台以降の子どもの割合)	1歳半児	10.0%	18.1%	10.8%	H29	B-
		23		3歳児	20.0%	24.0%	18.2%	H29	A+
		24	甘いおやつを摂る子どもの割合の減少	1歳半児	20.0%	27.5%	24.6%	H29	B-
		25		3歳児	30.0%	42.1%	48.0%	H29	D
		26	甘い飲み物を摂る子どもの割合の減少	1歳半児	15.0%	22.9%	22.3%	H29	C
		27		3歳児	20.0%	29.4%	35.3%	H29	D
	28	食育推進協力店登録の増加	市内店舗	50店舗	25店舗	24店舗	H29	C	
	重点2 身体活動・運動	1	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合の増加	30～64歳の男性	44.5%以上	44.2%	45.2%	H28	A+
		2		30～64歳の女性	48.0%以上	47.4%	46.1%	H28	C
		3		65歳以上の男性	61.0%以上	60.4%	57.3%	H28	C
		4		65歳以上の女性	61.0%以上	61.0%	60.1%	H28	C
		5	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している人の割合の増加	30～64歳の男性	33.5%以上	33.2%	34.1%	H28	A+
		6		30～64歳の女性	27.5%以上	27.1%	22.7%	H28	D
		7		65歳以上の男性	62.0%以上	61.3%	58.9%	H28	C
		8		65歳以上の女性	54.0%以上	53.2%	54.9%	H28	A+
		9	運動や食生活等の生活習慣改善をしてみようと思う人の割合の増加	30歳代の市民	65.0%以上	64.7%	32.6%	H28	D
		10		40～74歳の市民	50.0%以上	39.9%	41.8%	H28	C
		11	にっしん体操等を行うグループの増加	各地区	20	2	17	H29	A-
		12	運動普及推進員養成講座修了者数の増加	一般市民	100人	68人	75人	H29	C
		13	運動普及推進員活動者数の増加	一般市民	30人	20人	19人	H29	C
	養心づくり 3 健康	1	睡眠で休養が取れていない人の割合の減少	30歳以上の市民	17.0%以下	21.3%	23.1%	H28	C
		2	ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいる人の割合の増加	一般市民	90.0%	80.5%	77.3%	H28	C
		3	自殺死亡率(人口10万対)の減少	人口動態の状況	減少	18.3	8.0	H27	A+
	取組4 たばこ	1	妊婦の喫煙率の低下	妊婦	0.0%	1.4%	0.7%	H29	B+
		2	喫煙率の低下	30歳以上の男性	14.0%以下	22.2%	21.8%	H28	C
		3		30歳以上の女性	4.3%以下	4.3%	4.1%	H28	A+
4		受動喫煙防止対策実施施設の増加	市内の施設	増加	150	186	H29	A+	
取組5 アルコール	1	妊婦の飲酒率の低下	妊婦	0.0%	0.2%	0.2%	H29	C	
	2	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少(1日当たりの純アルコール量が男性40g以上、女性20g以上の人の割合の減少)	30歳代の男性	5.9%以下	5.9%	11.1%	H28	D	
	3		30歳代の女性	1.1%以下	1.1%	1.2%	H28	C	
	4		40～74歳の男性	12.0%以下	12.0%	11.9%	H28	A+	
	5		40～74歳の女性	1.1%以下	1.1%	0.9%	H28	A+	

基本方針	課題	評価指標		対象	目標値	ベースライン	実績	評価時点	評価	
						(計画書現状態)				
基本方針2 健康な生活習慣を 実践しよう！	取組6 歯の健康	1	う歯のない人の割合の増加		1歳半児	99.5%	99.0%	99.7%	H29	A+
		2			3歳児	95.0%	87.4%	90.1%	H29	C
		3	12歳児のう歯のない人の割合の増加		小学6年生	72.0%	61.9%	76.6%	H29	A+
		4	妊産婦歯科健診受診率の増加		妊産婦	55.0%	39.0%	50.6%	H29	B-
		5	成人歯周疾患検診受診率の増加		節目成人歯周疾患検診対象者	15.0%以上	10.4%	12.9%	H28	B-
		6	歯周病罹患率の減少		節目成人歯周疾患検診対象者	30.0%以下	40.2%	64.0%	H28	D
		7	8020、8820達成者の増加	8020	80歳以上の市民	増加	79人	125人	H29	A+
		8		8820	88歳以上の市民	増加	12人	18人	H29	A+
基本方針3 健康を支える社会環境を 実現しよう！	重点1 健康を支え、守るための環境づくり	1	食生活改善推進員養成講座修了者数の増加(再掲)		一般市民	220人	161人	192人	H29	B-
		2	食生活改善推進員活動者数の増加(再掲)		一般市民	50人	39人	31人	H29	D
		3	食育推進協力店登録の増加(再掲)		市内店舗	50店舗	25店舗	24店舗	H29	C
		4	にっしん体操等を行うグループの増加(再掲)		各地区	20地区	2地区	17地区	H29	A-
		5	運動普及推進員養成講座修了者数の増加(再掲)		一般市民	100人	68人	75人	H29	B-
		6	運動普及推進員活動者数の増加(再掲)		一般市民	30人	20人	19人	H29	C
		7	健康づくり市民サポーター登録者数の増加※		一般市民	400人	101人	333人	H29	A-
		8			グループ	30グループ	3グループ	4グループ	H29	B-
		9	受動喫煙防止対策実施施設の増加(再掲)		市内の施設	増加	150か所	186か所	H29	A+
		10	介護支援ボランティア事業の登録ボランティア数の増加※		65歳以上の市民	200人	-	107人	H29	E
その他 必要な取組課題	取組1 健やか親子・母子保健	1	乳幼児健診の受診率の増加		3~4か月児	100.0%	99.3%	99.0%	H29	C
		2			1歳半児	100.0%	98.3%	99.1%	H29	C
		3			3歳児	100.0%	96.7%	98.7%	H29	C
		4	定期予防接種率の増加(MR1期、MR2期)		1~2歳未満児	100.0%	99.5%	97.4%	H29	C
		5			5歳児	100.0%	96.5%	95.0%	H29	C
		6	子育てについて相談のできる人がいる人の割合の増加※		3~4か月児	100.0%	98.3%	98.3%	H29	C
		7			1歳半児	100.0%	97.8%	98.2%	H29	C
		8			3歳児	100.0%	97.2%	97.9%	H29	C
		9	ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がある人の割合の増加※		3~4か月児	90.0%	84.9%	85.5%	H29	C
		10			1歳半児	90.0%	82.1%	80.4%	H29	C
		11			3歳児	80.0%	74.6%	73.8%	H29	C
		12	同居家族に喫煙する人がいる人の割合の減少※		3~4か月児	20.0%以下	34.1%	22.7%	H29	B-
		13			1歳半児	20.0%以下	32.7%	28.5%	H29	B-
		14			3歳児	20.0%以下	32.0%	27.5%	H29	B-
	取組2 安全	1	1年間に転倒した経験がある人の割合の減少		65歳以上の市民	減少	16.6%	15.7%	H27	A+
		2	乳幼児のいる家庭で事故防止対策を行っている人の割合の増加※		3~4か月児	80.0%	67.0%	69.9%	H29	C
		3			1歳半児	80.0%	42.5%	45.8%	H29	C
		4			3歳児	98.0%	94.5%	98.1%	H29	A+
5		救命救急講習受講者の増加		一般市民	増加	1,825人	2,095人	H29	A+	
6		休日・夜間の救急医療情報センターを知っている人の割合の増加		一般市民	65.0%	53.8%	51.1%	H28	C	

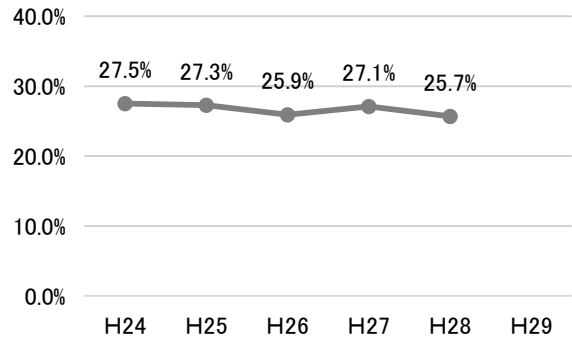
※：乳幼児健診を受診した保護者を対象にしています

個別の評価結果について

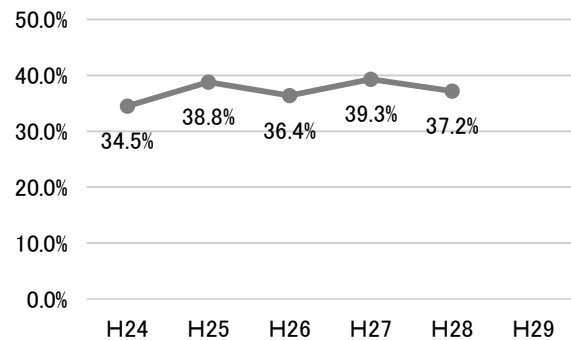
平成 30 年 7 月 6 日時点

重点取組課題 1 ①がん

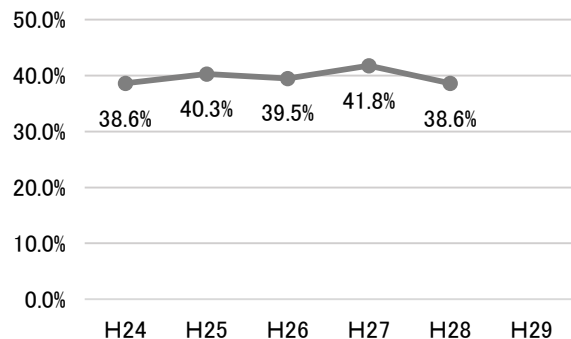
評価指標	1	がん検診の受診率の向上【胃がん】
対象	40 歳以上の市民	
目標値	50.0%	
ベースライン	27.5%	
評価	C	



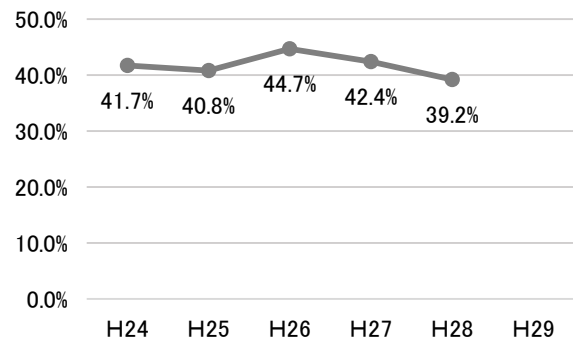
評価指標	2	がん検診の受診率の向上【肺がん】
対象	40 歳以上の市民	
目標値	50.0%	
ベースライン	34.5%	
評価	C	



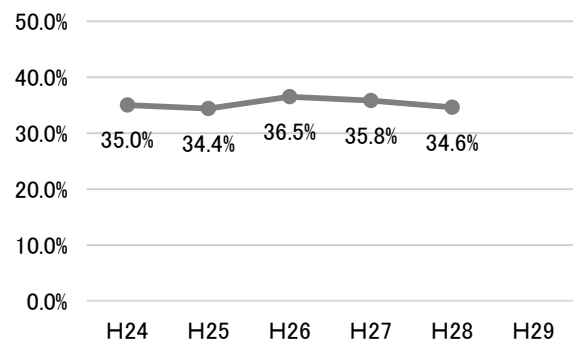
評価指標	3	がん検診の受診率の向上【大腸がん】
対象	40 歳以上の市民	
目標値	50.0%	
ベースライン	38.6%	
評価	C	



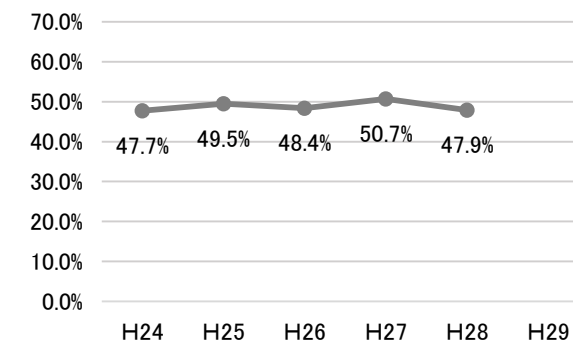
評価指標	4	がん検診の受診率の向上【子宮頸がん】
対象	20歳以上の女性	
目標値	50.0%	
ベースライン	41.7%	
評価	C	



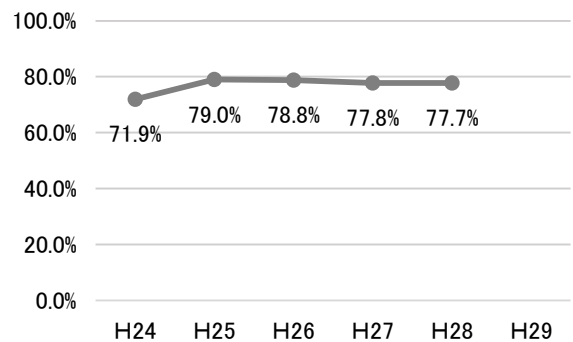
評価指標	5	がん検診の受診率の向上【乳がん】
対象	40歳以上の女性	
目標値	50.0%	
ベースライン	35.0%	
評価	C	



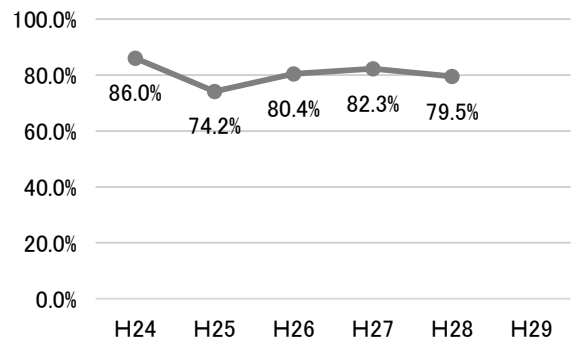
評価指標	6	がん検診の受診率の向上【前立腺がん】
対象	50歳以上の男性	
目標値	50.0%	
ベースライン	47.7%	
評価	C	



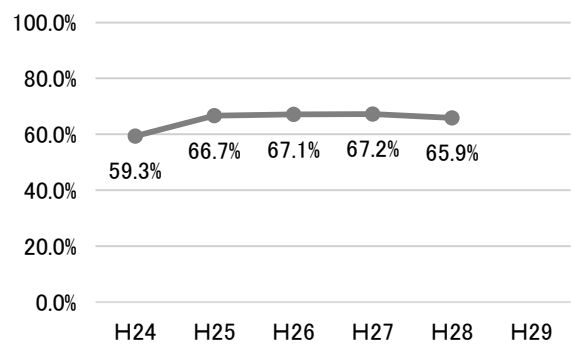
評価指標	7	がん検診精密検査受診率の向上【胃がん】
対象	40歳以上の市民	
目標値	85.0%	
ベースライン	71.9%	
評価	C	



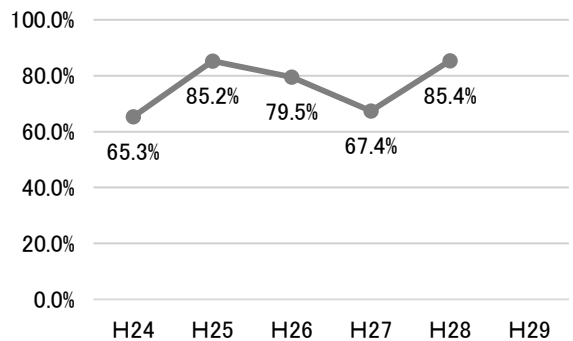
評価指標	8	がん検診精密検査受診率の向上【肺がん】
対象	40歳以上の市民	
目標値	86.0%以上	
ベースライン	86.0%	
評価	C	



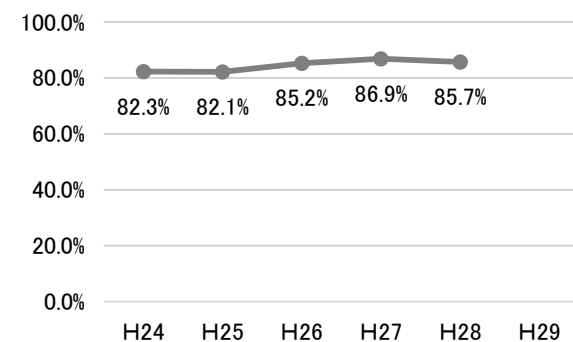
評価指標	9	がん検診精密検査受診率の向上【大腸がん】
対象	40歳以上の市民	
目標値	85.0%	
ベースライン	59.3%	
評価	B-	



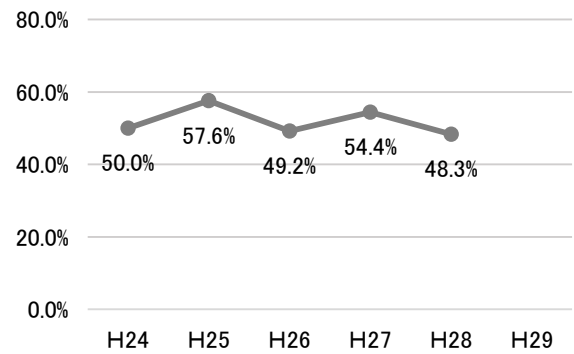
評価指標	10	がん検診精密検査受診率の向上【子宮頸がん】
対象	20歳以上の女性	
目標値	85.0%	
ベースライン	65.3%	
評価	A+	



評価指標	11	がん検診精密検査受診率の向上【乳がん】
対象	40歳以上の女性	
目標値	85.0%	
ベースライン	82.3%	
評価	A+	

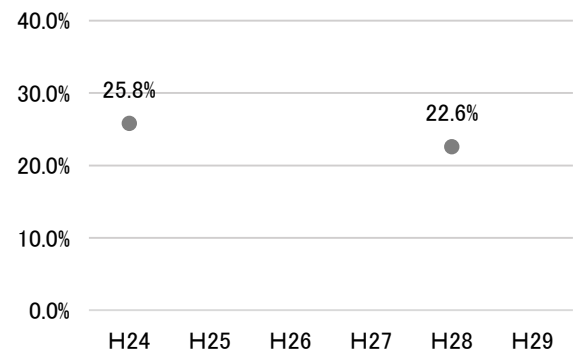


評価指標	12	がん検診精密検査受診率の向上【前立腺がん】
対象	50歳以上の男性	
目標値	85.0%	
ベースライン	50.0%	
評価	C	

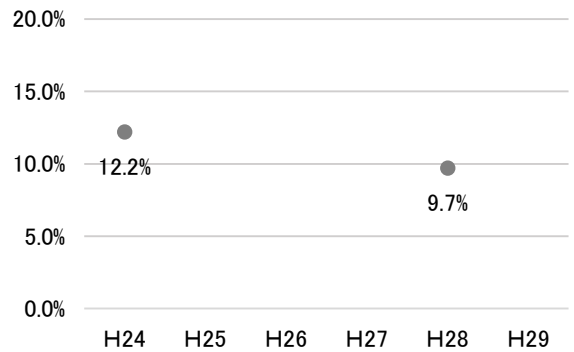


重点取組課題1 ②循環器疾患

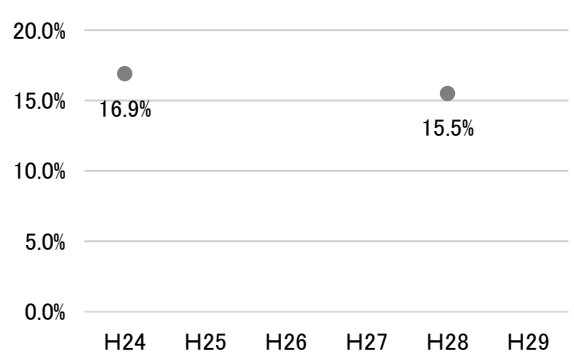
評価指標	1	高血圧の改善：高血圧有病率（140/90mmHg以上の人の割合）の減少
対象	40～74歳の市民	
目標値	25.8%以下	
ベースライン	25.8%	
評価	A+	



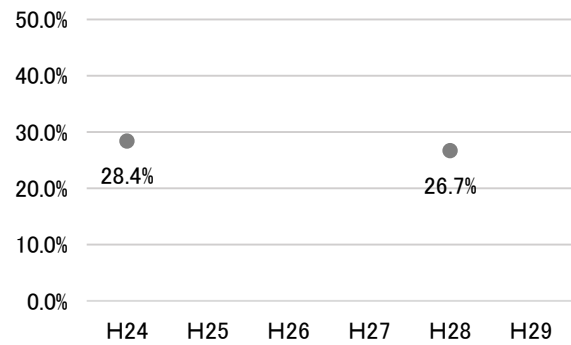
評価指標	2	脂質異常症の減少：LDLコレステロール（160mg/dl以上の人の割合）の減少
対象	40～74歳の男性	
目標値	9.0%以下	
ベースライン	12.2%	
評価	B-	



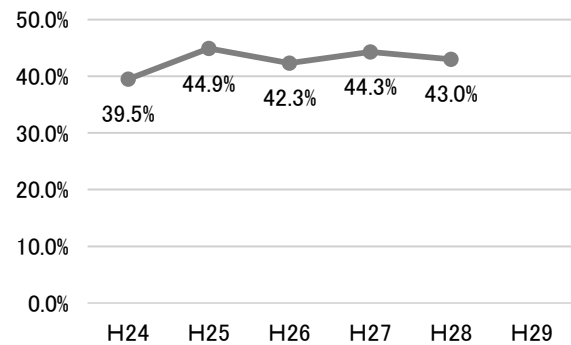
評価指標	3	脂質異常症の減少：LDLコレステロール（160mg/dl以上の人の割合）の減少
対象	40～74歳の女性	
目標値	14.0%以下	
ベースライン	16.9%	
評価	C	



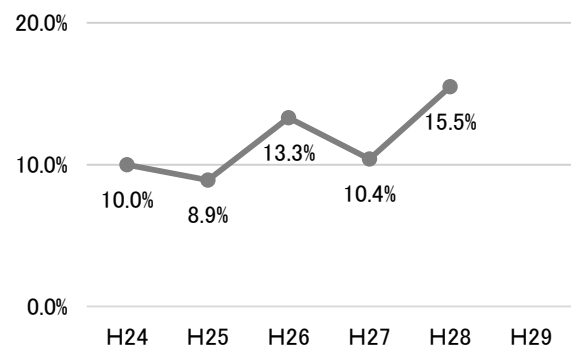
評価指標	4	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少
対象	40～74歳の市民	
目標値	21.3%以下	
ベースライン	28.4%	
評価	C	



評価指標	5	特定健康診査受診率の増加
対象	40～74歳の市民	
目標値	60.0%	
ベースライン	39.5%	
評価	C	

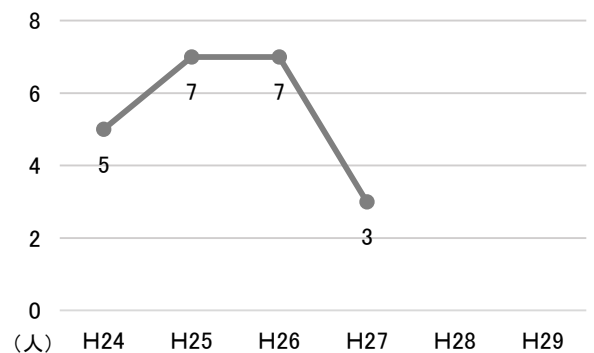


評価指標	6	特定保健指導実施率の増加
対象	40～74歳の市民	
目標値	60.0%	
ベースライン	10.0%	
評価	B+	

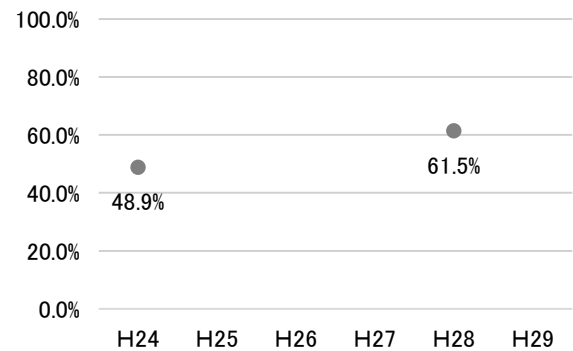


重点取組課題1 ③糖尿病

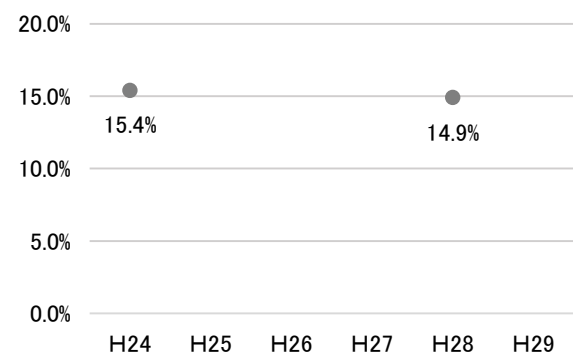
評価指標	1	合併症（糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数）の減少： 新規透析導入率の減少
対象	糖尿病腎症を罹患し、新規に透析を導入する人	
目標値	減少	
ベースライン	5	
評価	A+	



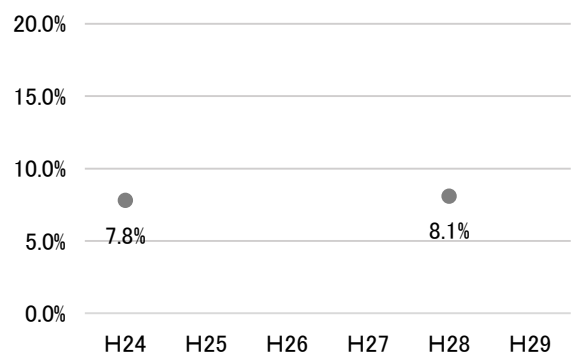
評価指標	2	治療継続者割合の増加：HbA1c（NGSP）6.5%以上の人のうち、治療中と回答した人の割合
対象	40～74歳の市民	
目標値	75.0%以上	
ベースライン	48.9%	
評価	B-	



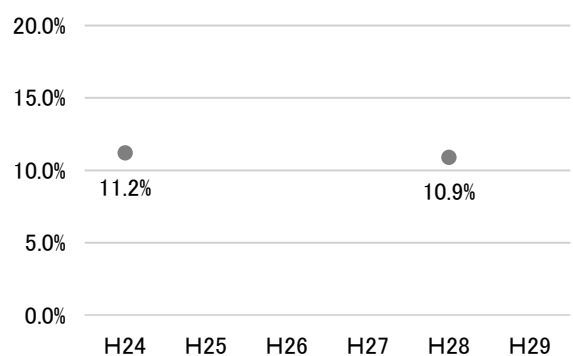
評価指標	3	糖尿病有病者の増加の抑制：糖尿病治療服薬中、またはHbA1c（NGSP）6.5%以上の人の割合の減少
対象	40～74歳の男性	
目標値	13.0%以下	
ベースライン	15.4%	
評価	C	



評価指標	4	糖尿病有病者の増加の抑制：糖尿病治療服薬中、またはHbA1c（NGSP）6.5%以上の人の割合の減少
対象	40～74歳の女性	
目標値	6.0%以下	
ベースライン	7.8%	
評価	C	



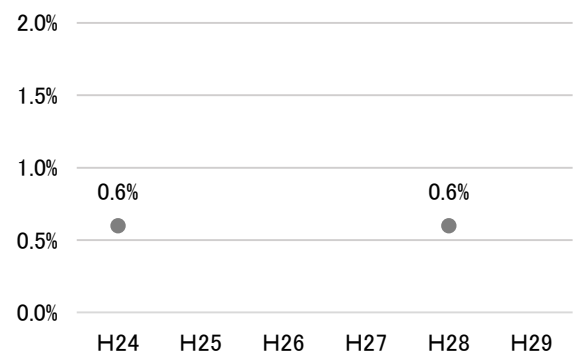
評価指標	5	糖尿病有病者の増加の抑制：糖尿病治療服薬中、またはHbA1c（NGSP）6.5%以上の人の割合の減少
対象	全体	
目標値	9.0%以下	
ベースライン	11.2%	
評価	C	



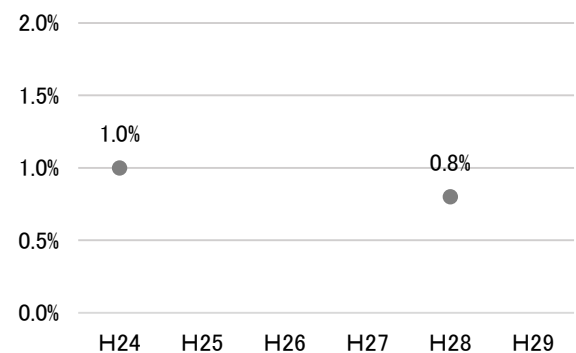
評価指標	6	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少: Hb A1c (NGSP) 8.4%以上の人の割合の減少
対象	40~74歳の男性	
目標値	1.0%以下	
ベースライン	1.6%	
評価	B-	



評価指標	7	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少: Hb A1c (NGSP) 8.4%以上の人の割合の減少
対象	40~74歳の女性	
目標値	1.0%以下	
ベースライン	0.6%	
評価	A+	

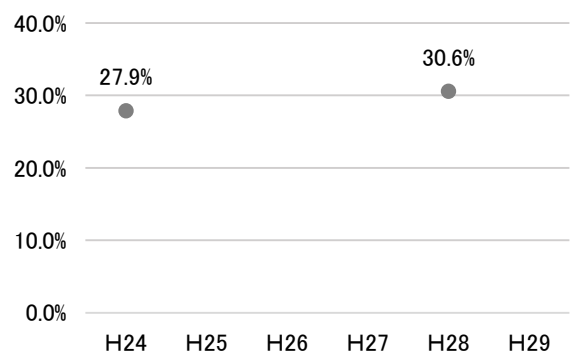


評価指標	8	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少: Hb A1c (NGSP) 8.4%以上の人の割合の減少
対象	全体	
目標値	1.0%以下	
ベースライン	1.0%	
評価	A+	

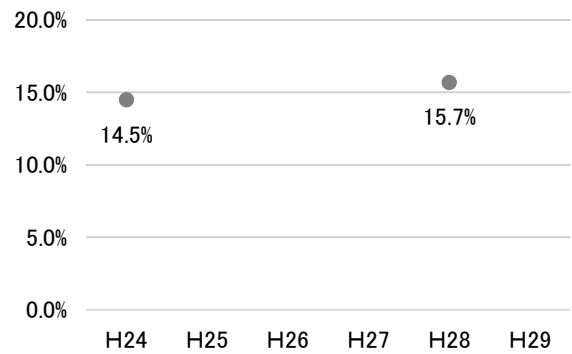


重点取組課題1 栄養・食生活

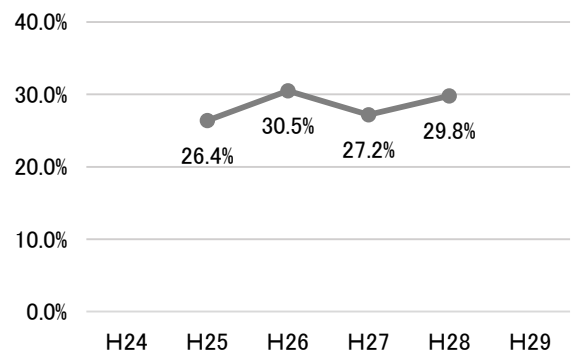
評価指標	1	肥満者 (BMI 25以上の人) の割合の減少
対象	30~60歳代の男性	
目標値	25.0%以下	
ベースライン	27.9%	
評価	C	



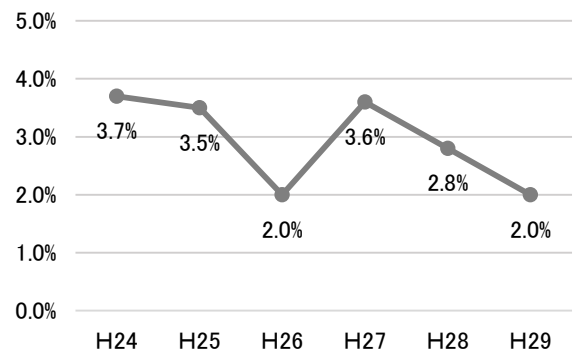
評価指標	2	肥満者（BMI 25以上の人）の割合の減少
対象	40～60 歳代の女性	
目標値	10.0%以下	
ベースライン	14.5%	
評価	C	



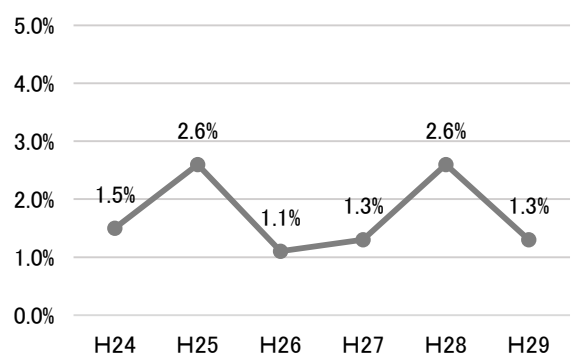
評価指標	3	女性のやせ（BMI 18.5未満の人）の割合の減少
対象	30 歳代の女性	
目標値	20.0%以下	
ベースライン	26.4%	
評価	D	



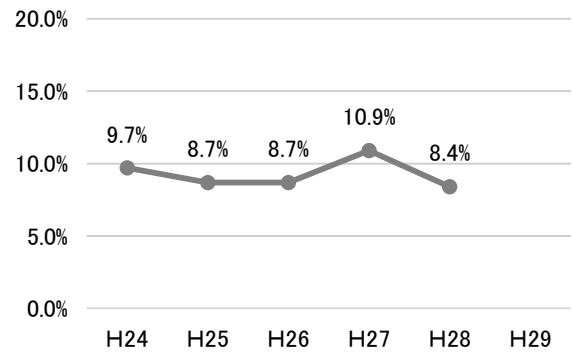
評価指標	4	肥満傾向にある子どもの割合の減少
対象	小学5年生の男子	
目標値	3.7%以下	
ベースライン	3.7%	
評価	A+	



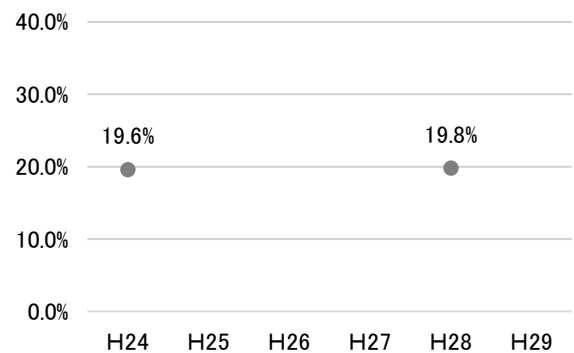
評価指標	5	肥満傾向にある子どもの割合の減少
対象	小学5年生の女子	
目標値	1.5%以下	
ベースライン	1.5%	
評価	A+	



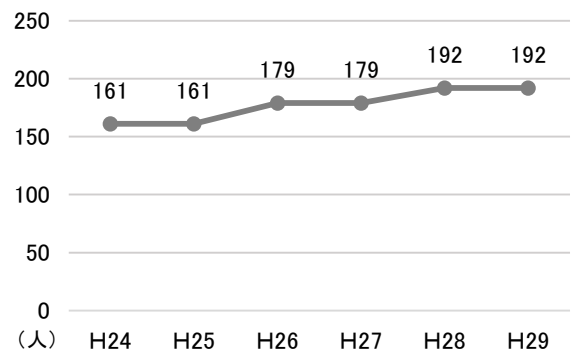
評価指標	6	全出生数中の低出生体重児の割合の減少
対象	出生数	
目標値	5.0%	
ベースライン	8.8%	
評価	C	



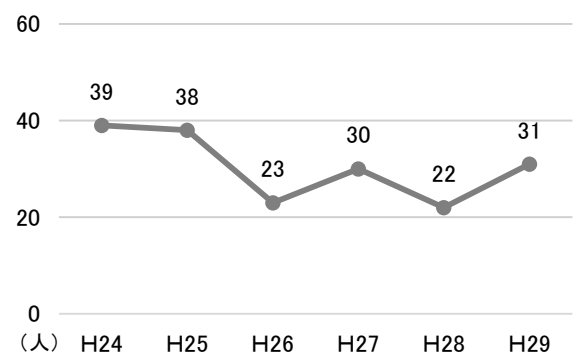
評価指標	7	低栄養傾向の高齢者の割合の減少
対象	65歳以上の市民	
目標値	19.6%以下	
ベースライン	19.6%	
評価	C	



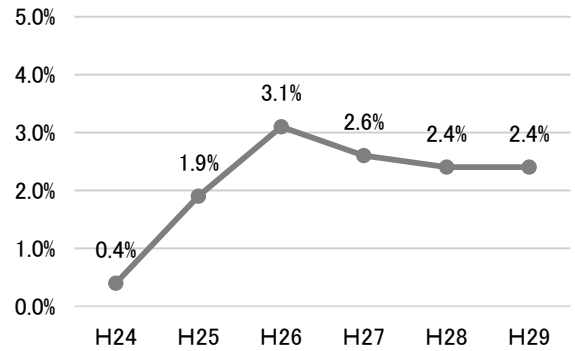
評価指標	8	食生活改善推進員養成講座修了者数の増加
対象	一般市民	
目標値	220人	
ベースライン	161人	
評価	B-	



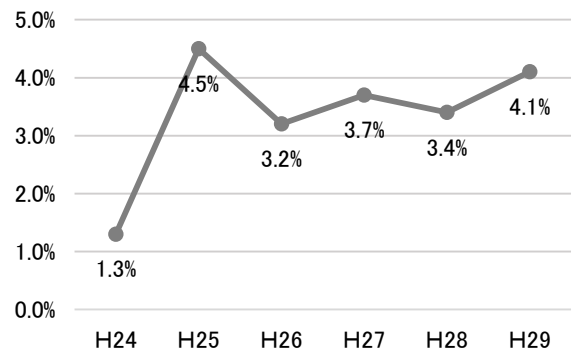
評価指標	9	食生活改善推進員活動者数の増加
対象	一般市民	
目標値	50人	
ベースライン	39人	
評価	D	



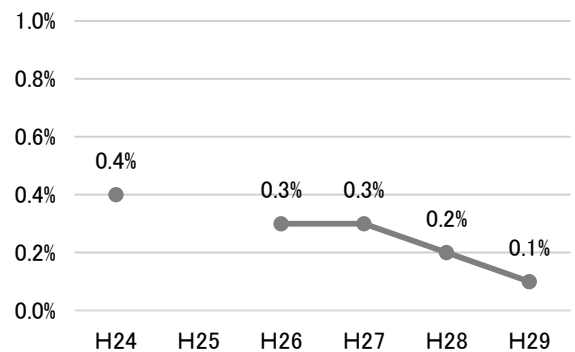
評価指標	10	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少
対象	1歳半児	
目標値	現状値以下	
ベースライン	0.4%	
評価	D	



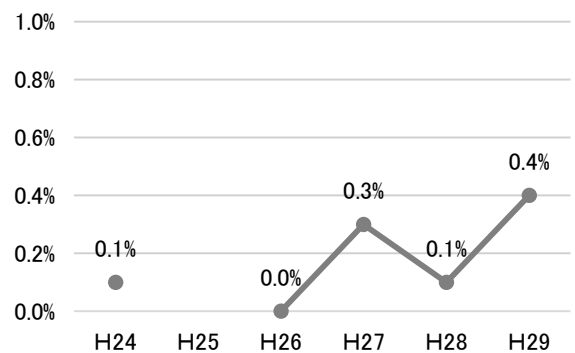
評価指標	11	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少
対象	3歳児	
目標値	現状値以下	
ベースライン	1.3%	
評価	D	



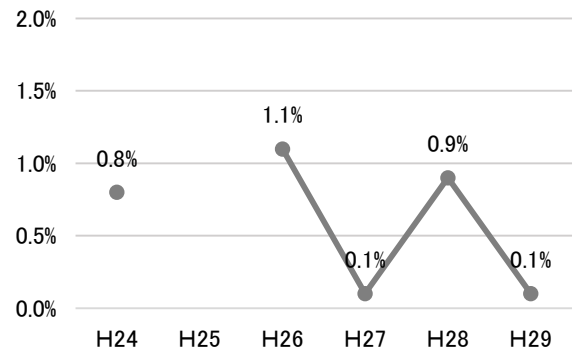
評価指標	12	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少
対象	小学3年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	0.4%	
評価	A+	



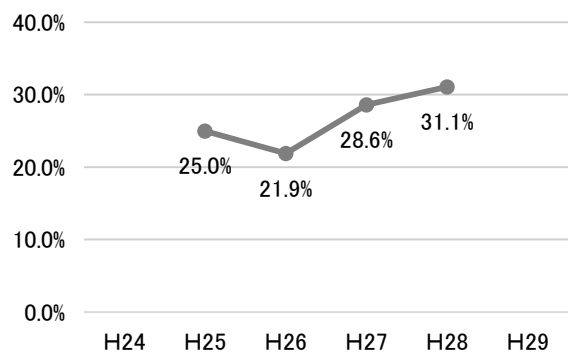
評価指標	13	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少
対象	小学5年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	0.1%	
評価	D	



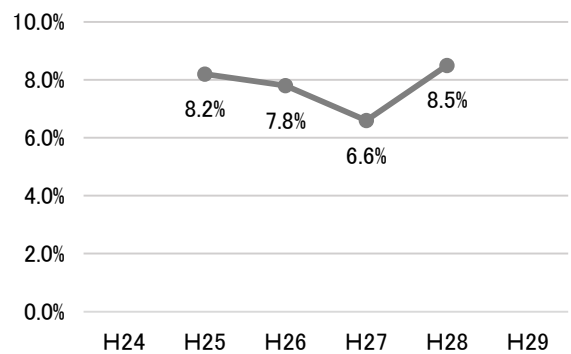
評価指標	14	朝食を毎日食べていない子どもの割合の減少
対象	中学1年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	0.8%	
評価	A+	



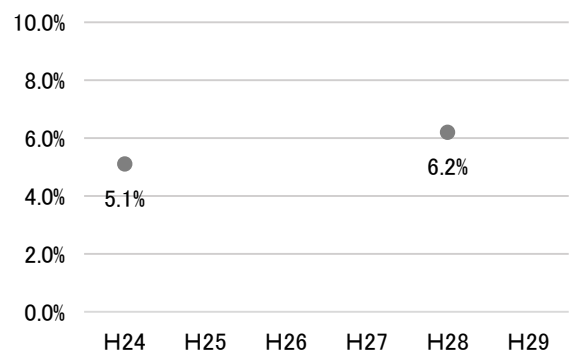
評価指標	15	朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合の減少
対象	30歳代の男性	
目標値	20.0%以下	
ベースライン	25.0%	
評価	D	



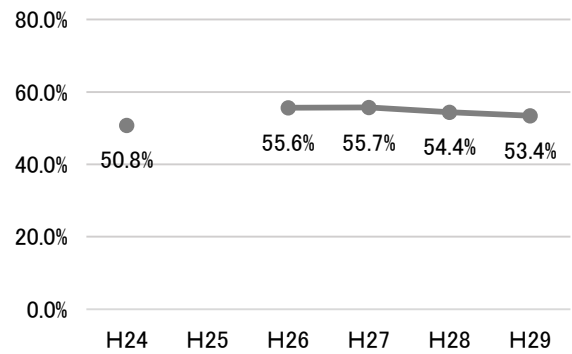
評価指標	16	朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合の減少
対象	30歳代の女性	
目標値	5.0%以下	
ベースライン	8.2%	
評価	C	



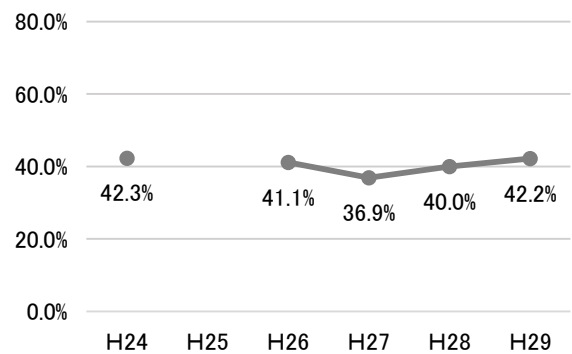
評価指標	17	朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合の減少
対象	40歳以上の市民	
目標値	5.0%以下	
ベースライン	5.1%	
評価	D	



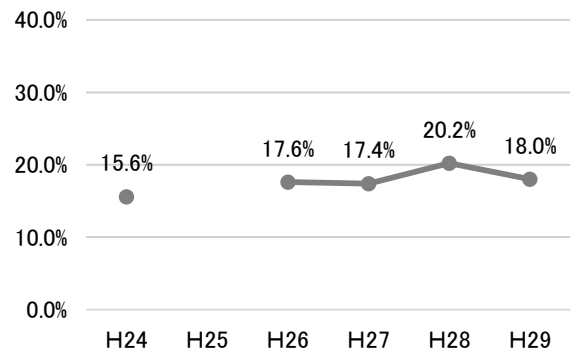
評価指標	18	朝食に野菜を食べていない子どもの割合の減少
対象	小学3年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	50.8%	
評価	C	



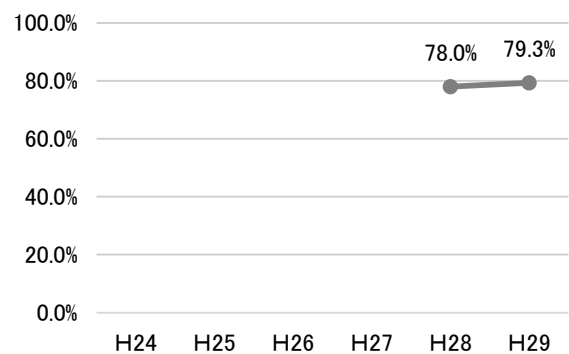
評価指標	19	朝食に野菜を食べていない子どもの割合の減少
対象	小学5年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	42.3%	
評価	A+	



評価指標	20	朝食に野菜を食べていない子どもの割合の減少
対象	中学1年生	
目標値	現状値以下	
ベースライン	15.6%	
評価	D	

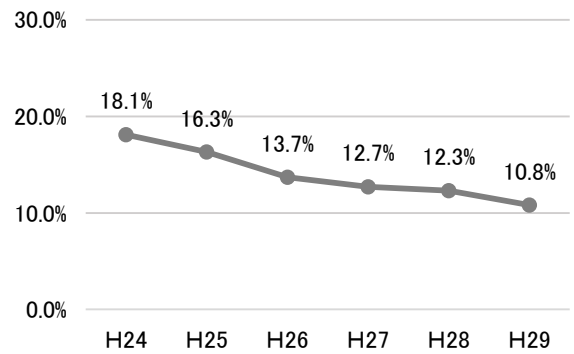


評価指標	21	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合の増加
対象	幼児健診に来所した保護者	
目標値	80.0%以上	
ベースライン	-※	
評価	E	

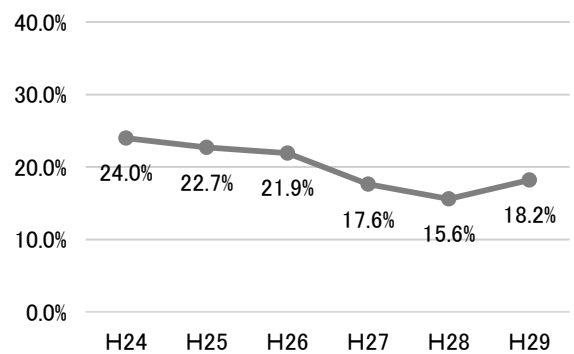


※計画策定時の現状値なし

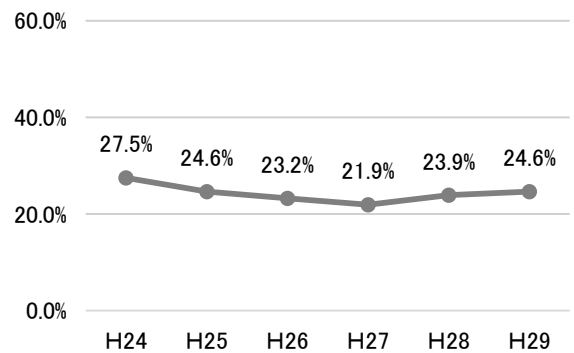
評価指標	22	就寝時間が遅い子どもの割合の減少（22 時台以降の子どもの割合）
対象	1 歳半児	
目標値	10.0%	
ベースライン	18.1%	
評価	B-	



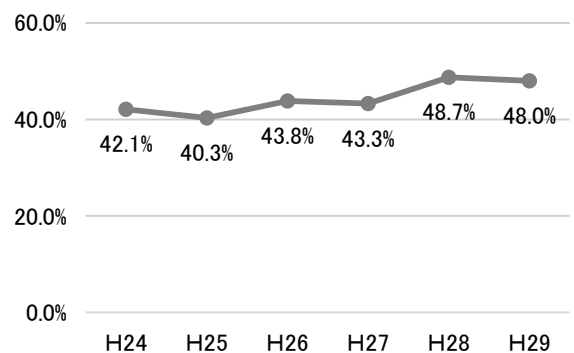
評価指標	23	就寝時間が遅い子どもの割合の減少（22 時台以降の子どもの割合）
対象	3 歳児	
目標値	20.0%	
ベースライン	24.0%	
評価	A+	



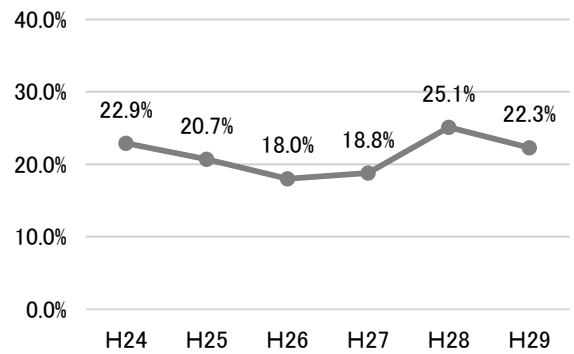
評価指標	24	甘いおやつを摂る子どもの割合の減少
対象	1 歳半児	
目標値	20.0%	
ベースライン	27.5%	
評価	B-	



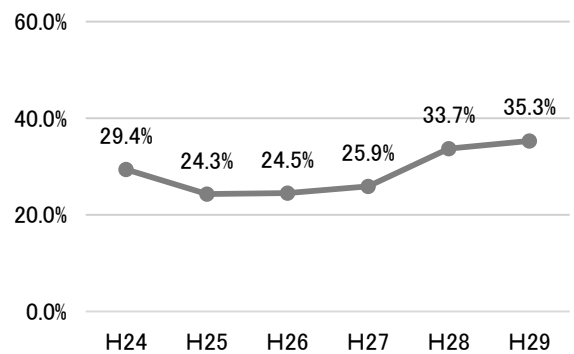
評価指標	25	甘いおやつを摂る子どもの割合の減少
対象	3 歳児	
目標値	30.0%	
ベースライン	42.1%	
評価	D	



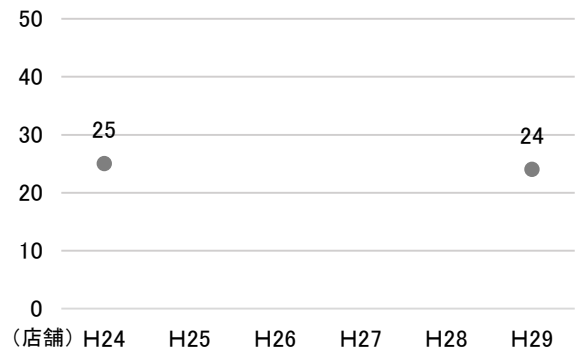
評価指標	26	甘い飲み物を摂る子どもの割合の減少
対象	1歳半児	
目標値	15.0%	
ベースライン	22.9%	
評価	C	



評価指標	27	甘い飲み物を摂る子どもの割合の減少
対象	3歳児	
目標値	20.0%	
ベースライン	29.4%	
評価	D	

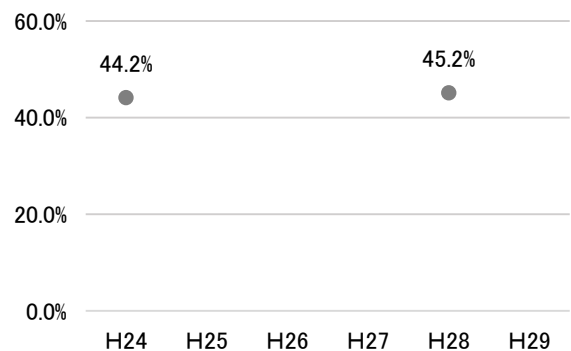


評価指標	28	食育推進協力店登録の増加
対象	市内店舗	
目標値	50店舗	
ベースライン	25店舗	
評価	C	

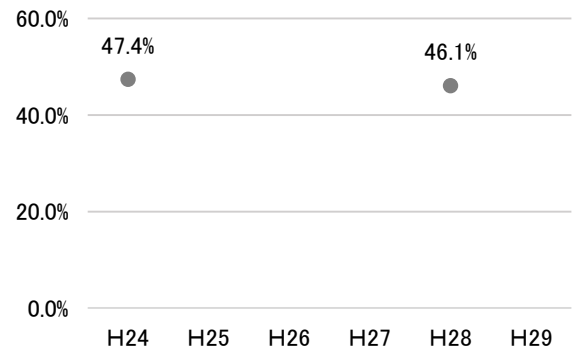


重点取組課題2 身体活動・運動

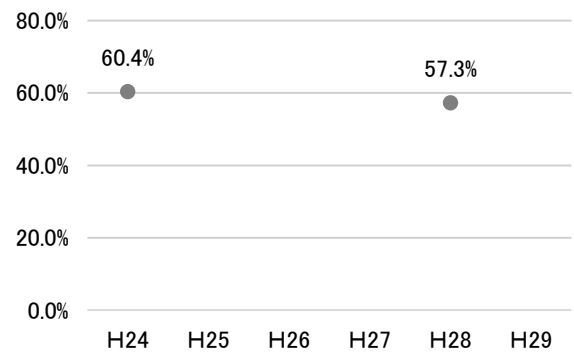
評価指標	1	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合の増加
対象	30～64歳の男性	
目標値	44.5%以上	
ベースライン	44.2%	
評価	A+	



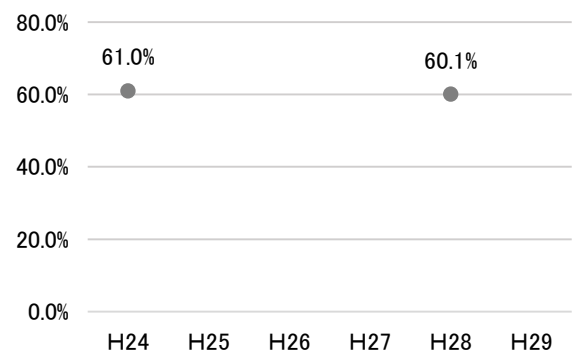
評価指標	2	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合の増加
対象	30～64歳の女性	
目標値	48.0%以上	
ベースライン	47.4%	
評価	C	



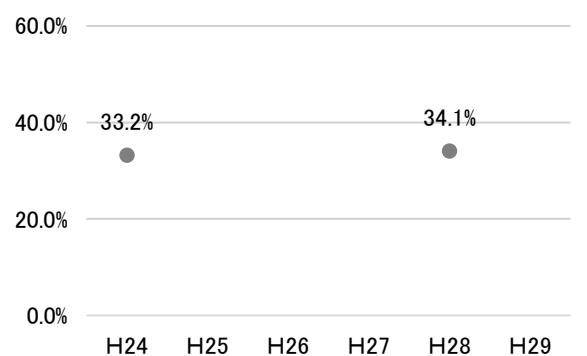
評価指標	3	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合の増加
対象	65歳以上の男性	
目標値	61.0%以上	
ベースライン	60.4%	
評価	C	

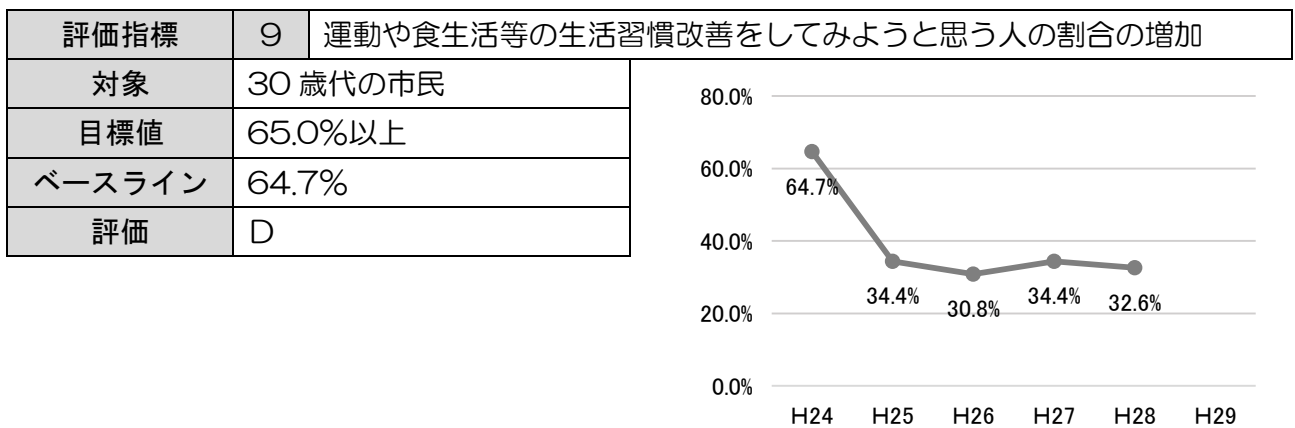
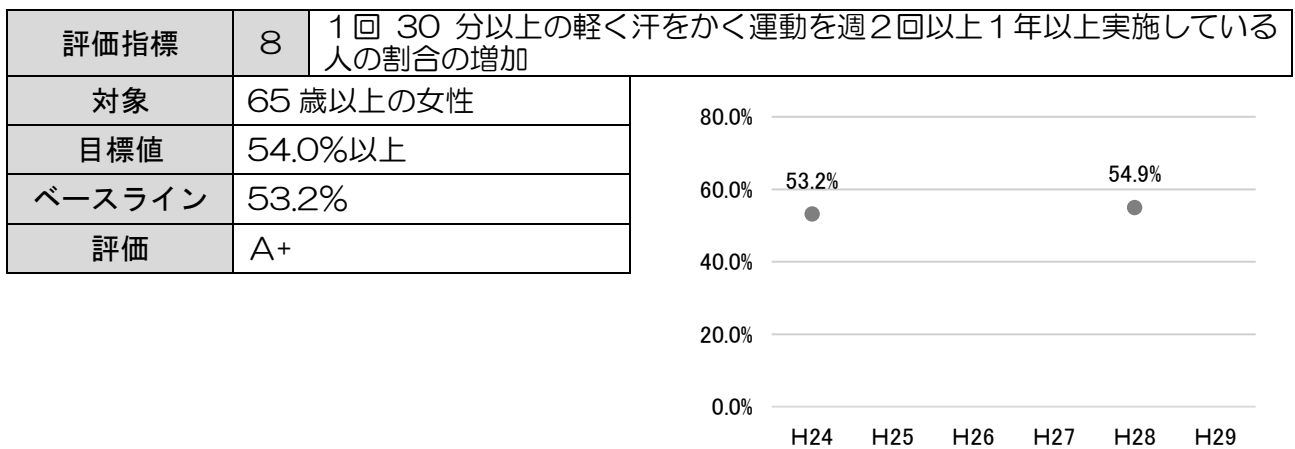
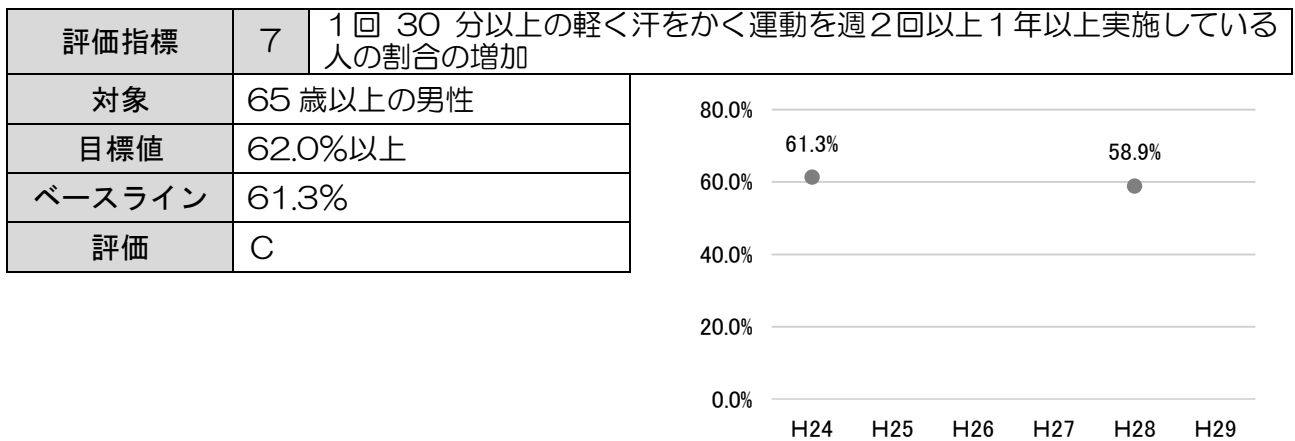
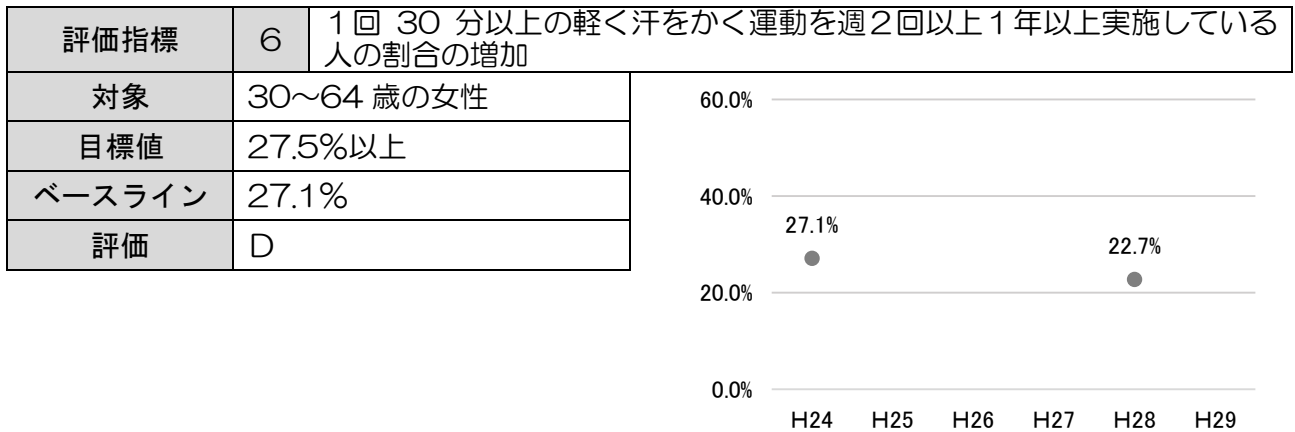


評価指標	4	日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合の増加
対象	65歳以上の女性	
目標値	61.0%以上	
ベースライン	61.0%	
評価	C	

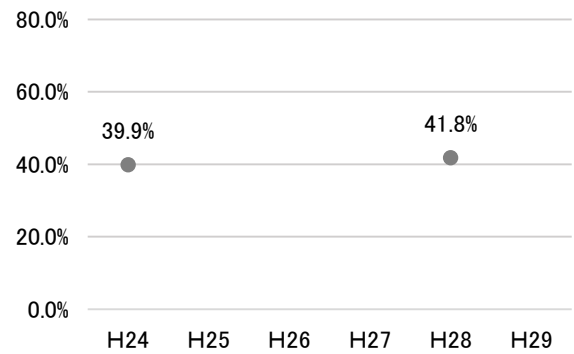


評価指標	5	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している人の割合の増加
対象	30～64歳の男性	
目標値	33.5%以上	
ベースライン	33.2%	
評価	A+	

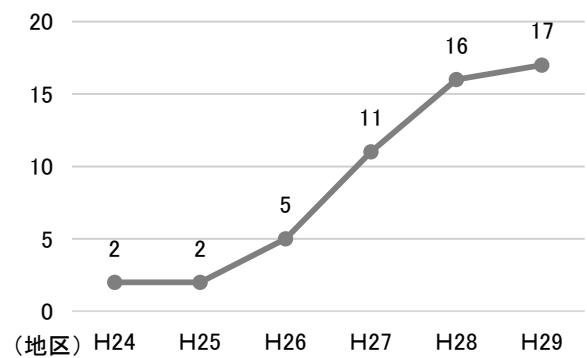




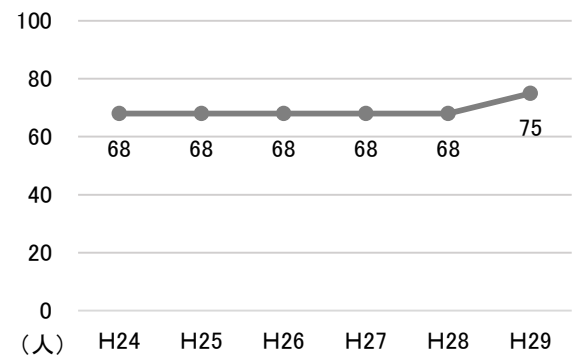
評価指標	10	運動や食生活等の生活習慣改善をしてみようと思う人の割合の増加
対象	40～74歳の市民	
目標値	50.0%以上	
ベースライン	39.9%	
評価	C	



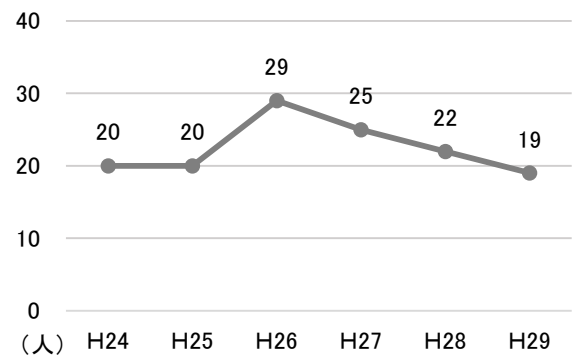
評価指標	11	にっしん体操等を行うグループの増加
対象	各地区	
目標値	20	
ベースライン	2	
評価	A-	



評価指標	12	運動普及推進員養成講座修了者数の増加
対象	一般市民	
目標値	100人	
ベースライン	68人	
評価	C	

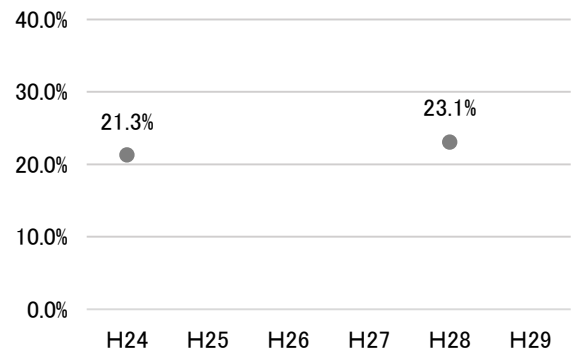


評価指標	13	運動普及推進員活動者数の増加
対象	一般市民	
目標値	30人	
ベースライン	20人	
評価	C	

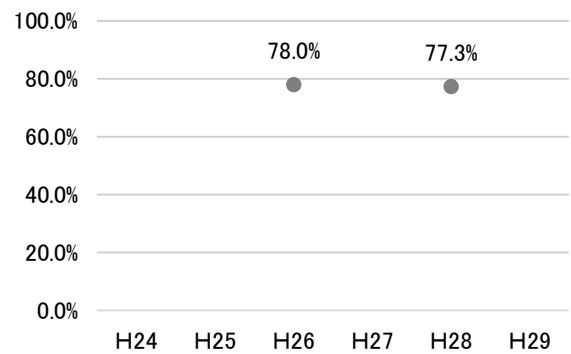


取組課題3 休養・心の健康づくり

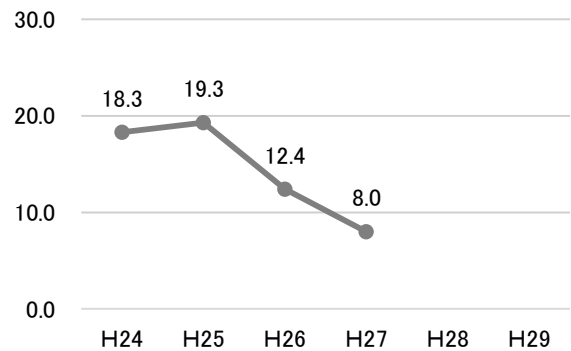
評価指標	1	睡眠で休養が取れていない人の割合の減少
対象	30歳以上の市民	
目標値	17.0%以下	
ベースライン	21.3%	
評価	C	



評価指標	2	ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいる人の割合の増加
対象	一般市民	
目標値	90.0%	
ベースライン	80.5%	
評価	C	

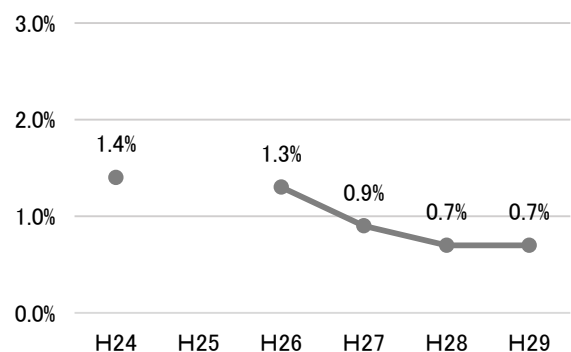


評価指標	3	自殺死亡率（人口10万対）の減少
対象	人口動態の状況	
目標値	減少	
ベースライン	18.3	
評価	A+	

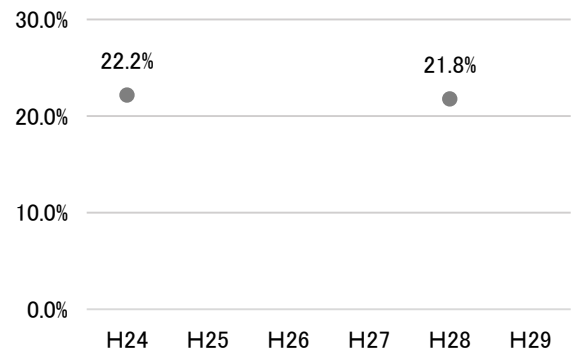


取組課題4 たばこ

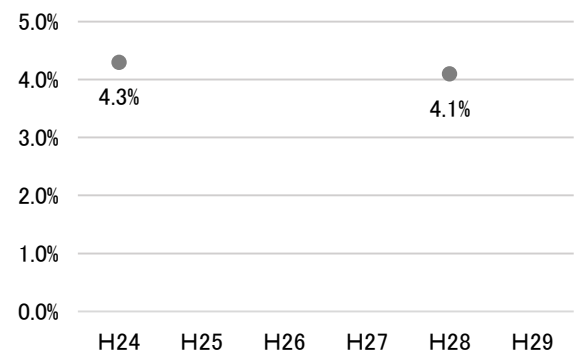
評価指標	1	妊婦の喫煙率の低下
対象	妊婦	
目標値	0.0%	
ベースライン	1.4%	
評価	B+	



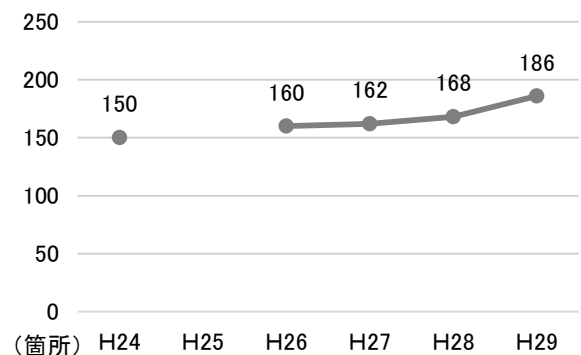
評価指標	2	喫煙率の低下
対象	30歳以上の男性	
目標値	14.0%以下	
ベースライン	22.2%	
評価	C	



評価指標	3	喫煙率の低下
対象	30歳以上の女性	
目標値	4.3%以下	
ベースライン	4.3%	
評価	A+	

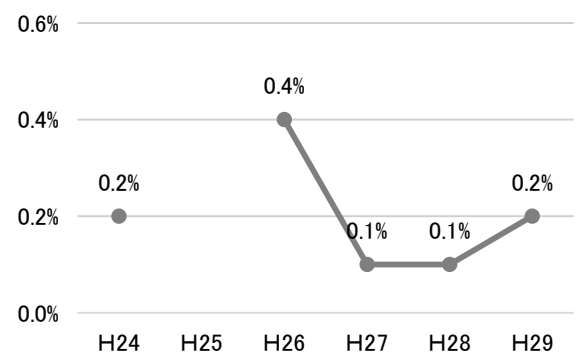


評価指標	4	受動喫煙防止対策実施施設の増加
対象	市内の施設	
目標値	増加	
ベースライン	150	
評価	A+	

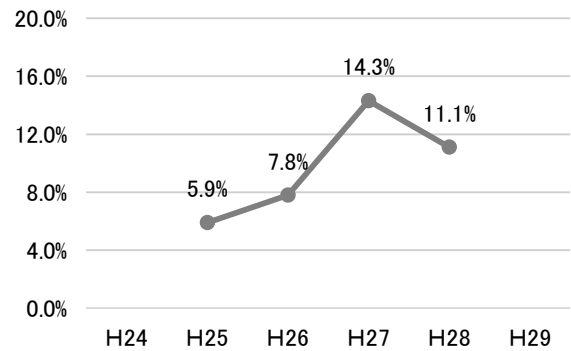


取組課題5 アルコール

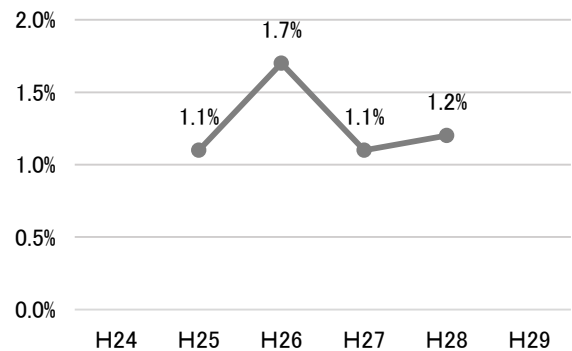
評価指標	1	妊婦の飲酒率の低下
対象	妊婦	
目標値	0.0%	
ベースライン	0.2%	
評価	C	



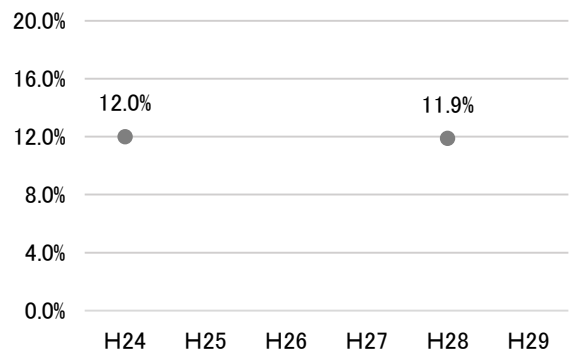
評価指標	2	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少(1日当たりの純アルコール量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の人の割合の減少)
対象	30 歳代の男性	
目標値	5.9%以下	
ベースライン	5.9%	
評価	D	



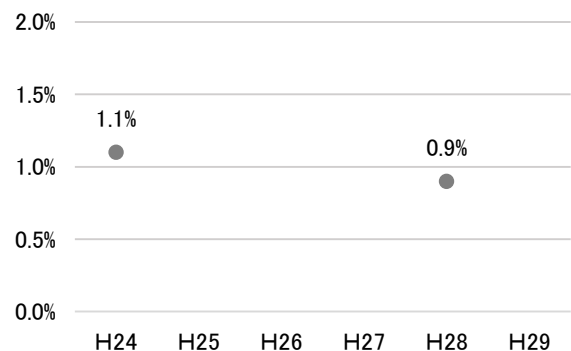
評価指標	3	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少(1日当たりの純アルコール量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の人の割合の減少)
対象	30 歳代の女性	
目標値	1.1%以下	
ベースライン	1.1%	
評価	C	



評価指標	4	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少(1日当たりの純アルコール量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の人の割合の減少)
対象	40~74 歳の男性	
目標値	12.0%以下	
ベースライン	12.0%	
評価	A+	

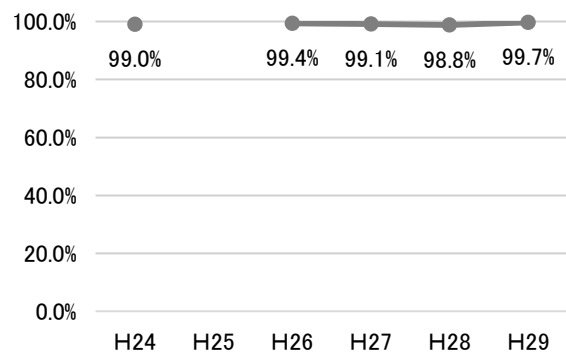


評価指標	5	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少(1日当たりの純アルコール量が男性 40g 以上、女性 20g 以上の人の割合の減少)
対象	40~74 歳の女性	
目標値	1.1%以下	
ベースライン	1.1%	
評価	A+	

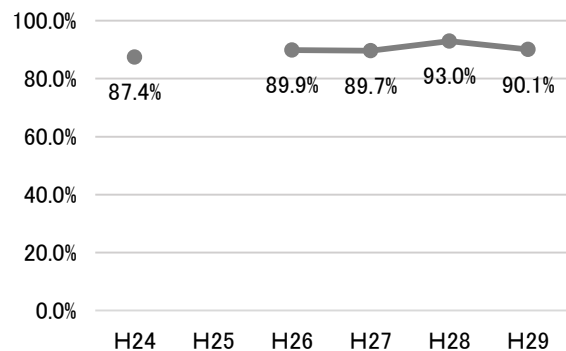


取組課題6 歯の健康

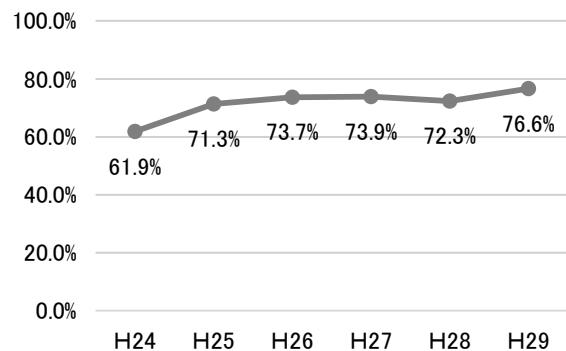
評価指標	1	う歯のない人の割合の増加
対象	1歳半児	
目標値	99.5%	
ベースライン	99.0%	
評価	A+	



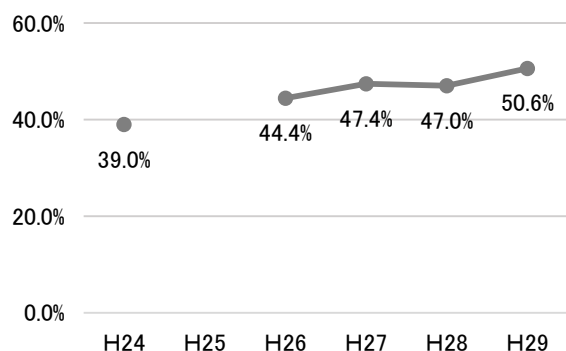
評価指標	2	う歯のない人の割合の増加
対象	3歳児	
目標値	95.0%	
ベースライン	87.4%	
評価	C	



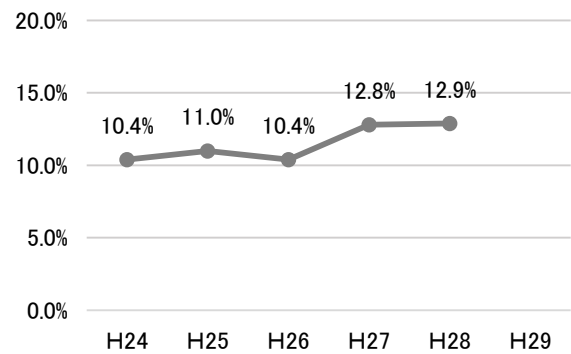
評価指標	3	12歳児のう歯がない人の割合の増加
対象	小学6年生	
目標値	72.0%	
ベースライン	61.9%	
評価	A+	



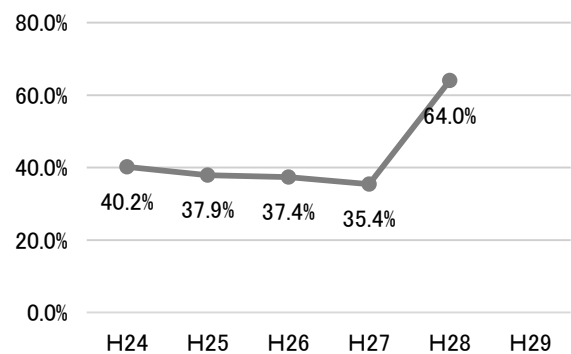
評価指標	4	妊産婦歯科健診受診率の増加
対象	妊産婦	
目標値	55.0%	
ベースライン	39.0%	
評価	B-	



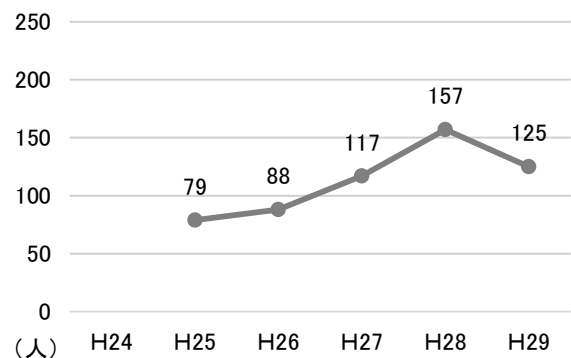
評価指標	5	成人歯周疾患検診受診率の増加
対象	節目成人歯周疾患検診対象者	
目標値	15.0%以上	
ベースライン	10.4%	
評価	B-	



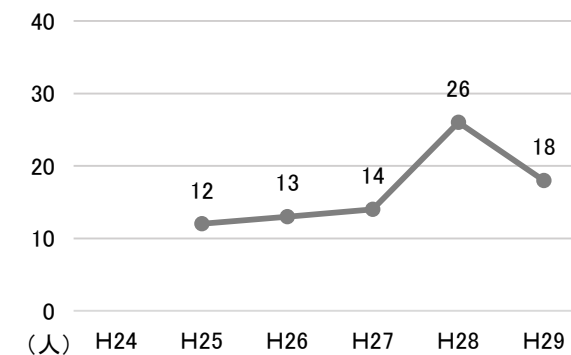
評価指標	6	歯周病罹患率の減少
対象	節目成人歯周疾患検診対象者	
目標値	30.0%以下	
ベースライン	40.2%	
評価	D	



評価指標	7	8020、8820達成者の増加【8020】
対象	80歳以上の市民	
目標値	増加	
ベースライン	79人	
評価	A+	

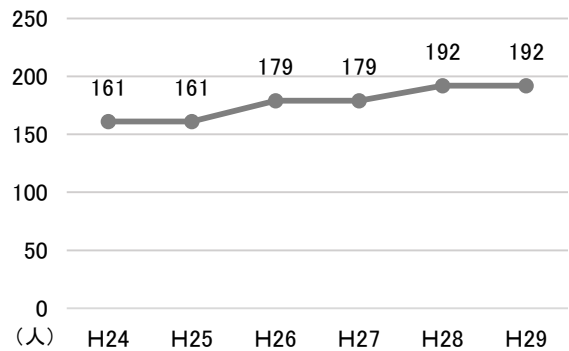


評価指標	8	8020、8820達成者の増加【8820】
対象	88歳以上の市民	
目標値	増加	
ベースライン	12人	
評価	A+	

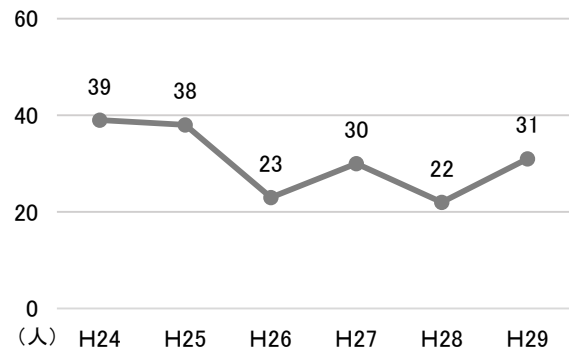


重点取組課題1 健康を支え、守るための環境づくり

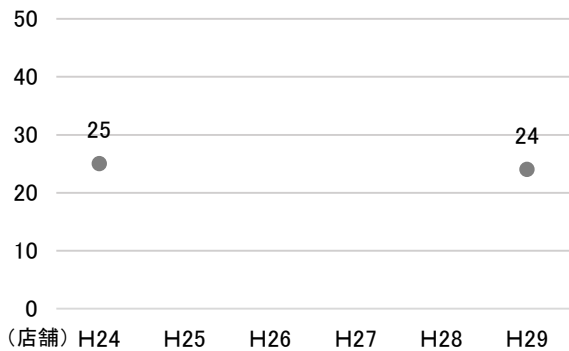
評価指標	1	食生活改善推進員養成講座修了者数の増加
対象	一般市民	
目標値	220人	
ベースライン	161人	
評価	B-	



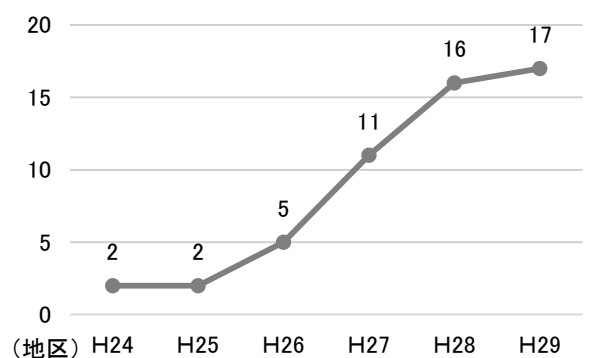
評価指標	2	食生活改善推進員活動者数の増加
対象	一般市民	
目標値	50人	
ベースライン	39人	
評価	D	



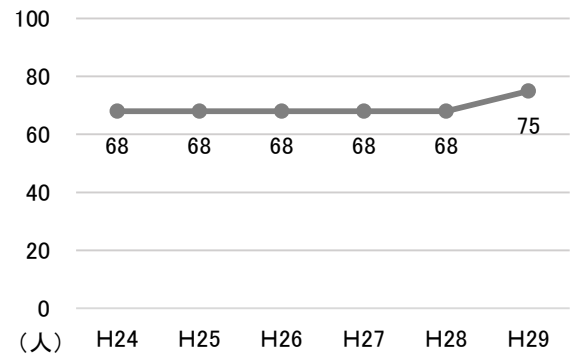
評価指標	3	食育推進協力店登録の増加
対象	市内店舗	
目標値	50店舗	
ベースライン	25店舗	
評価	C	



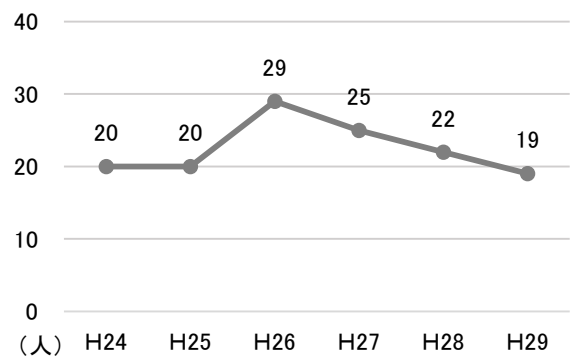
評価指標	4	にっしん体操等を行うグループの増加
対象	各地区	
目標値	20グループ	
ベースライン	2グループ	
評価	A-	



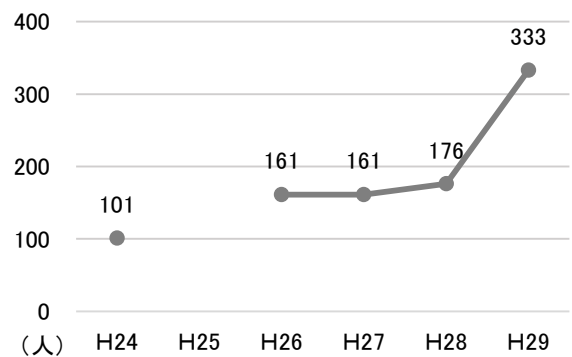
評価指標	5	運動普及推進員養成講座修了者数の増加
対象	一般市民	
目標値	100人	
ベースライン	68人	
評価	B-	



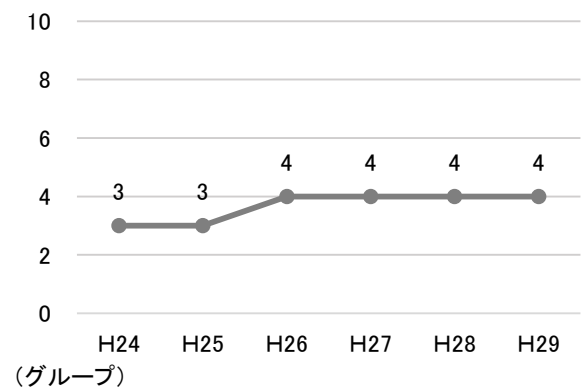
評価指標	6	運動普及推進員活動者数の増加
対象	一般市民	
目標値	30人	
ベースライン	20人	
評価	C	



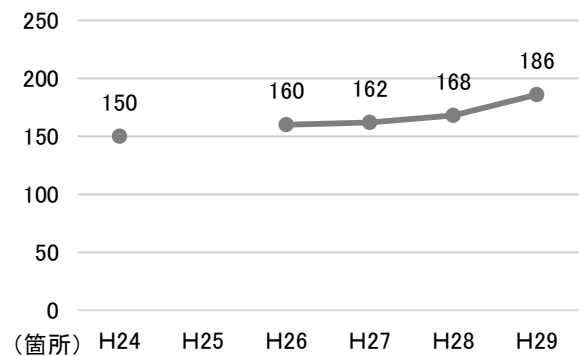
評価指標	7	健康づくり市民サポーター登録者数の増加
対象	一般市民	
目標値	400人	
ベースライン	101人	
評価	A-	



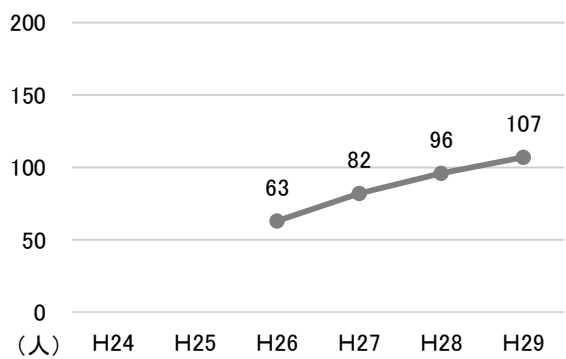
評価指標	8	健康づくり市民サポーター登録者数の増加
対象	グループ	
目標値	30グループ	
ベースライン	3グループ	
評価	B-	



評価指標	9	受動喫煙防止対策実施施設の増加
対象	市内の施設	
目標値	増加	
ベースライン	150 箇所	
評価	A+	

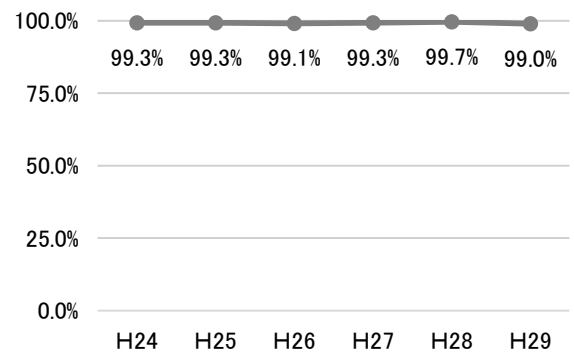


評価指標	10	介護支援ボランティア事業の登録ボランティア数の増加
対象	65 歳以上の市民	
目標値	200 人	
ベースライン	-	
評価	E	

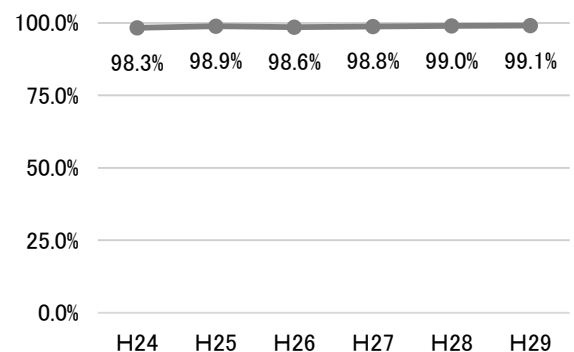


取組課題 1 健やか親子・母子保健

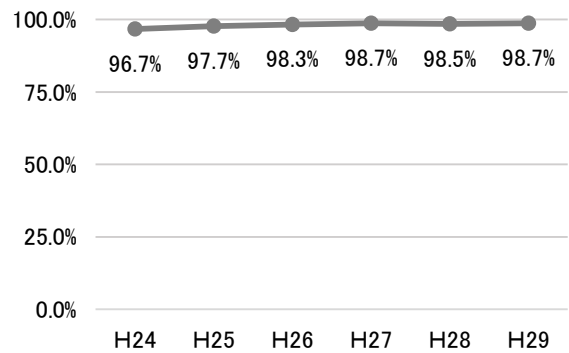
評価指標	1	乳幼児健診の受診率の増加
対象	3～4 か月児	
目標値	100.0%	
ベースライン	99.3%	
評価	C	



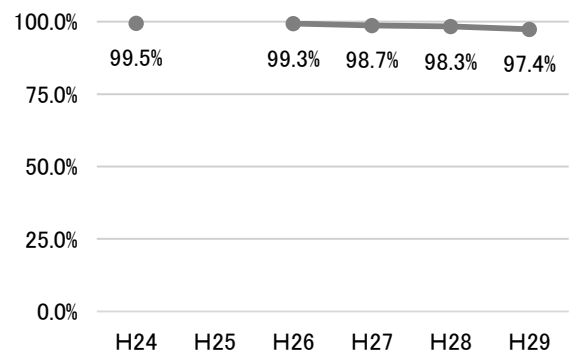
評価指標	2	乳幼児健診の受診率の増加
対象	1 歳半児	
目標値	100.0%	
ベースライン	98.3%	
評価	C	



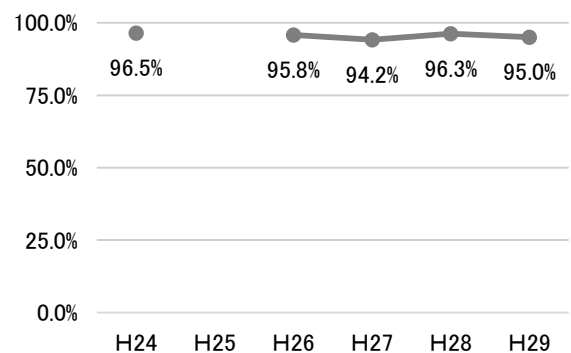
評価指標	3	乳幼児健診の受診率の増加
対象	3歳児	
目標値	100.0%	
ベースライン	96.7%	
評価	C	



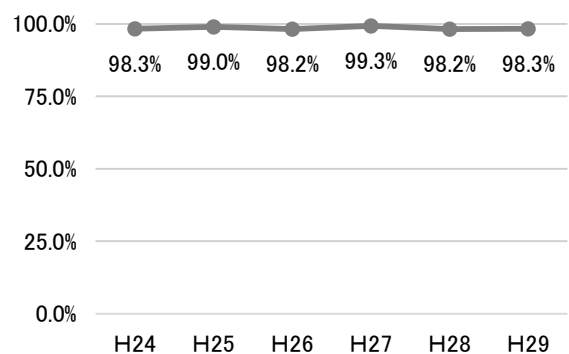
評価指標	4	定期予防接種率の増加（MR 1期、MR 2期）
対象	1～2歳未満児	
目標値	100.0%	
ベースライン	99.5%	
評価	C	



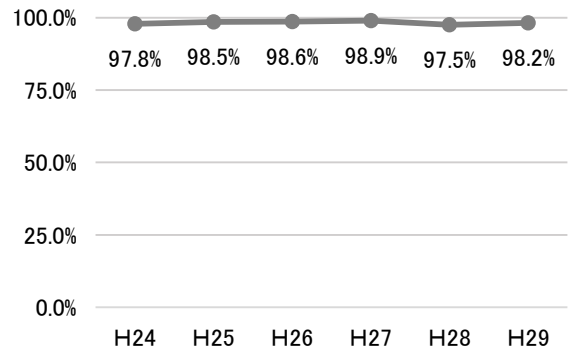
評価指標	5	定期予防接種率の増加（MR 1期、MR 2期）
対象	5歳児	
目標値	100.0%	
ベースライン	96.5%	
評価	C	



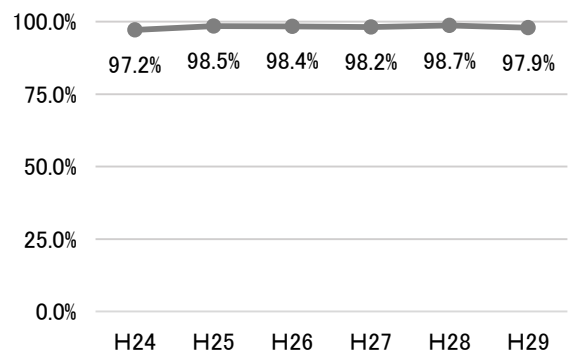
評価指標	6	子育てについて相談のできる人がいる人の割合の増加
対象	3～4か月児健診を受診した保護者	
目標値	100.0%	
ベースライン	98.3%	
評価	C	



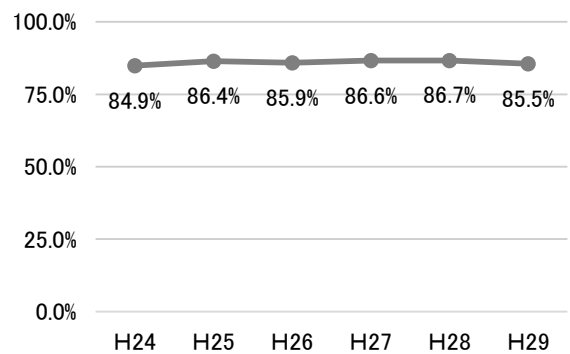
評価指標	7	子育てについて相談のできる人がいる人の割合の増加
対象	1歳半児健診を受診した保護者	
目標値	100.0%	
ベースライン	97.8%	
評価	C	



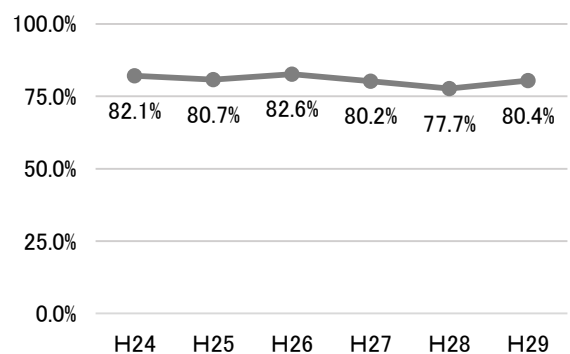
評価指標	8	子育てについて相談のできる人がいる人の割合の増加
対象	3歳児健診を受診した保護者	
目標値	100.0%	
ベースライン	97.2%	
評価	C	



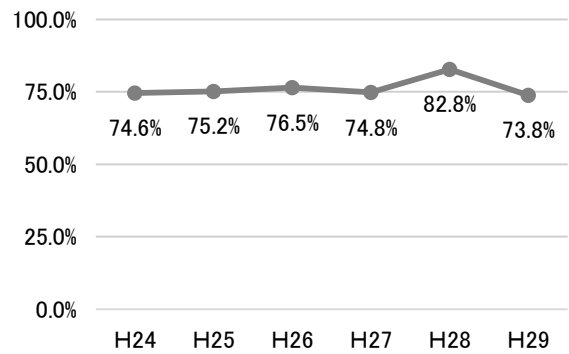
評価指標	9	ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がある人の割合の増加
対象	3~4か月児健診を受診した保護者	
目標値	90.0%	
ベースライン	84.9%	
評価	C	



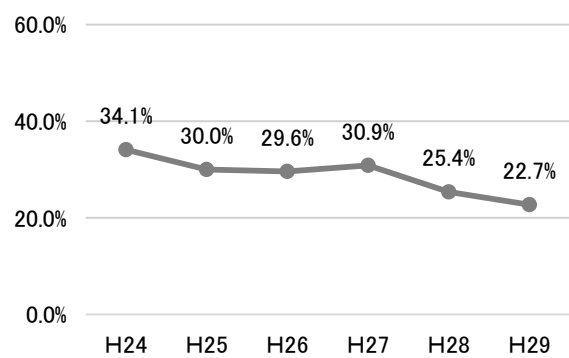
評価指標	10	ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がある人の割合の増加
対象	1歳半児健診を受診した保護者	
目標値	90.0%	
ベースライン	82.1%	
評価	C	



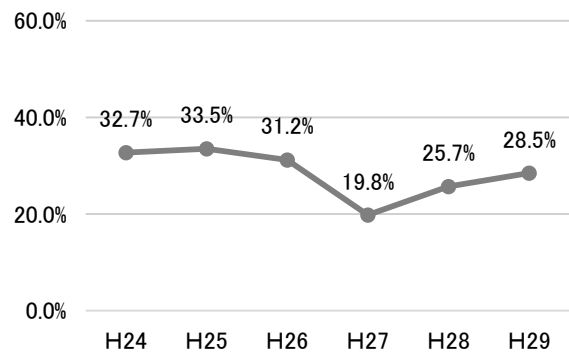
評価指標	11	ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がある人の割合の増加
対象	3歳児健診を受診した保護者	
目標値	80.0%	
ベースライン	74.6%	
評価	C	



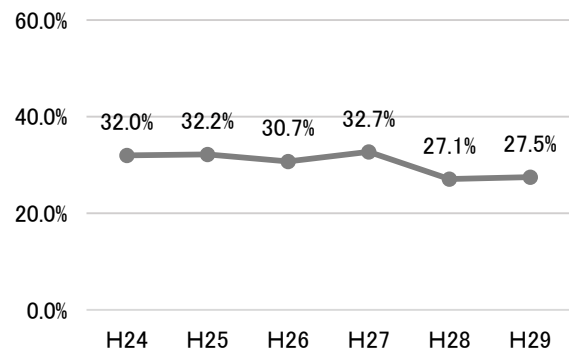
評価指標	12	同居家族に喫煙する人がいる人の割合の減少
対象	3～4か月児健診を受診した保護者	
目標値	20.0%以下	
ベースライン	34.1%	
評価	B-	



評価指標	13	同居家族に喫煙する人がいる人の割合の減少
対象	1歳半児健診を受診した保護者	
目標値	20.0%以下	
ベースライン	32.7%	
評価	B-	

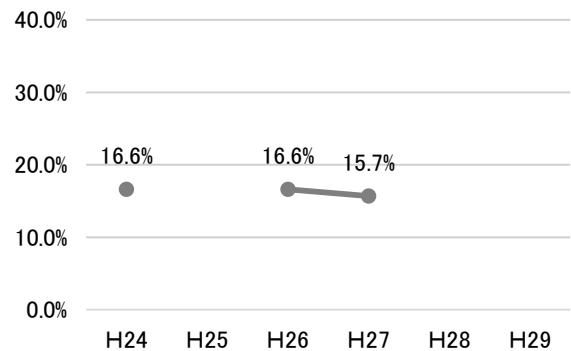


評価指標	14	同居家族に喫煙する人がいる人の割合の減少
対象	3歳児健診を受診した保護者	
目標値	20.0%以下	
ベースライン	32.0%	
評価	B-	

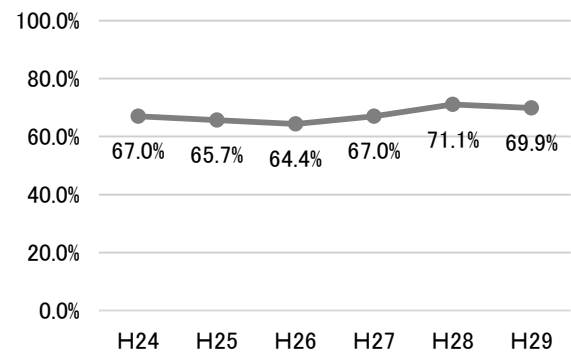


取組課題2 安全

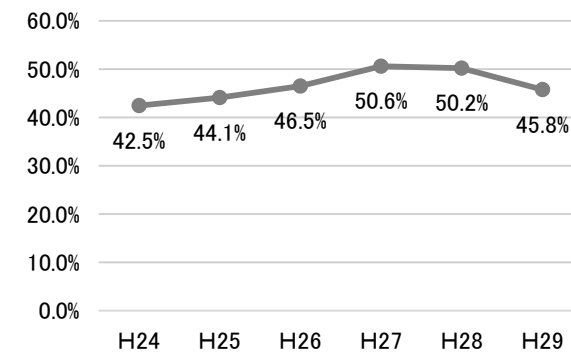
評価指標	1	1年間に転倒した経験がある人の割合の減少
対象	65歳以上の市民	
目標値	減少	
ベースライン	16.6%	
評価	A+	



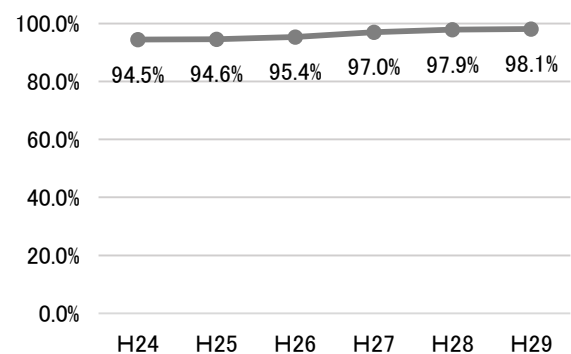
評価指標	2	乳幼児のいる家庭で事故防止対策を行っている人の割合の増加
対象	3～4か月児健診を受診した保護者	
目標値	80.0%	
ベースライン	67.0%	
評価	C	



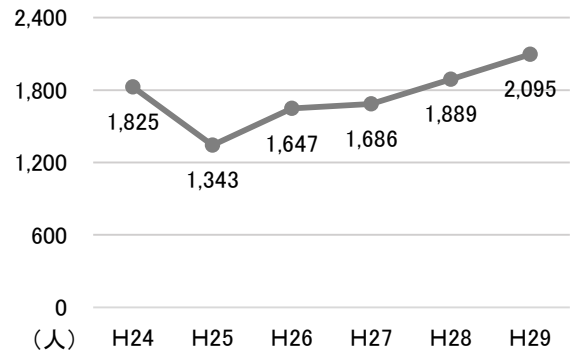
評価指標	3	乳幼児のいる家庭で事故防止対策を行っている人の割合の増加
対象	1歳半児健診を受診した保護者	
目標値	80.0%	
ベースライン	42.5%	
評価	C	



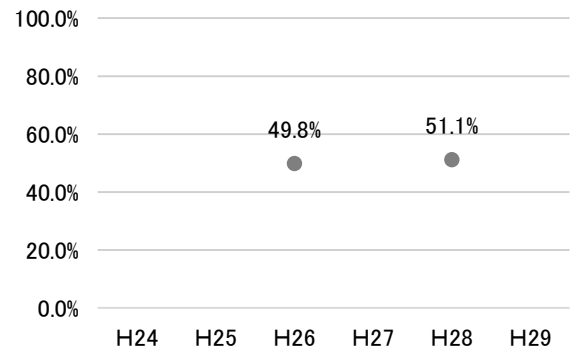
評価指標	4	乳幼児のいる家庭で事故防止対策を行っている人の割合の増加
対象	3歳児健診を受診した保護者	
目標値	98.0%	
ベースライン	94.5%	
評価	A+	



評価指標	5	救命救急講習受講者の増加
対象	一般市民	
目標値	増加	
ベースライン	1,825 人	
評価	A+	



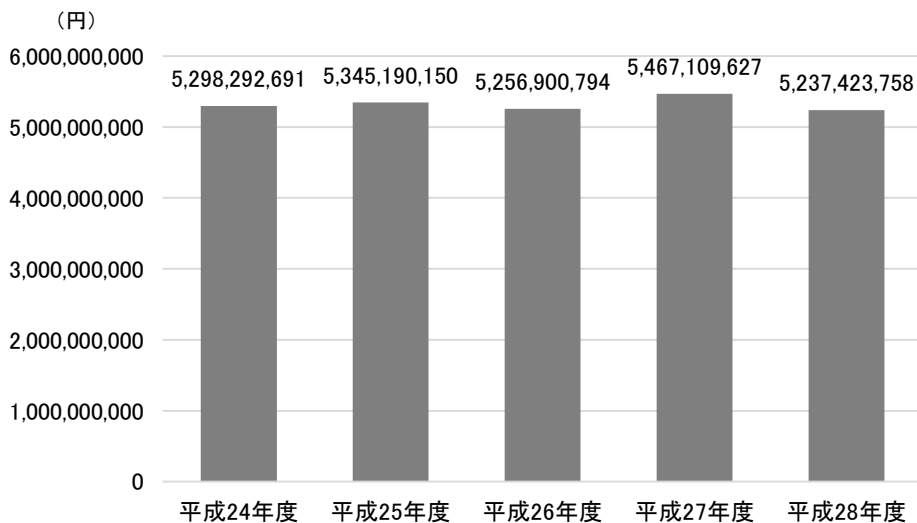
評価指標	6	休日・夜間の救急医療情報センターを知っている人の割合の増加
対象	一般市民	
目標値	65.0%	
ベースライン	53.8%	
評価	C	



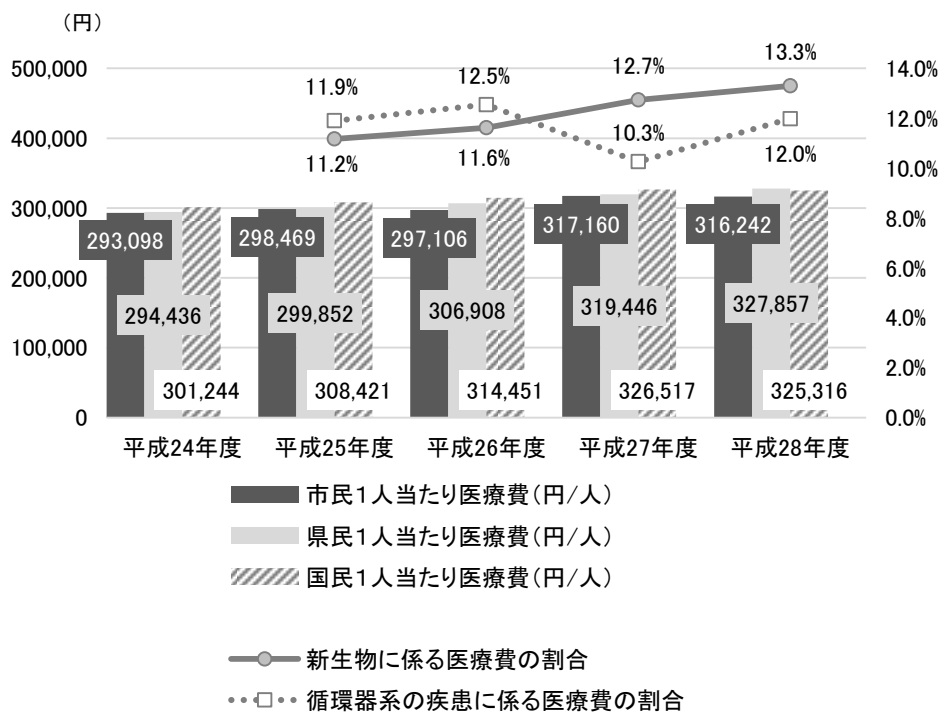
(11) 国民健康保険総医療費

- 総医療費の推移は、横ばいに推移している。
- 1人当たり医療費は、年々微増傾向にある。

■ 日進市総医療費の推移



■ 1人当たり医療費の推移



■国民健康保険総医療費

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
市総医療費 (円)	5,298,292,691	5,345,190,150	5,256,900,794	5,467,109,627	5,237,423,758
市民 1 人当たり 医療費 (円/人)	293,098	298,469	297,106	317,160	316,242
県民 1 人当たり 医療費 (円/人)	294,436	299,852	306,908	319,446	327,857
国民 1 人当たり 医療費 (円/人)	301,244	308,421	314,451	326,517	325,316

資料：【日進市・愛知県】保険年金課資料、【全国】厚生労働省「平成 28 年度 医療費の動向」